

令和2年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業報告

はじめに

佐渡市では、人口減少に加え、少子高齢化・核家族化が一段と進行し、一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯が増え、地域で暮らす人と人とのつながりや支え合いが希薄化している中で、さらに新型コロナウイルス感染症の影響により、失業、多重債務、ひきこもり、障がい、病気、介護もしくは就労や家計の課題など様々な生活課題や福祉課題が顕在化しています。

当会では、地域力強化推進事業・包括的支援体制構築事業に取り組み、コミュニティソーシャルワーカー（地域福祉相談員）を配置し、生活課題を抱えた方の発見や相談支援をはじめ、地域福祉懇談会の開催、生活困窮者自立支援事業等との連携を進めました。

地域福祉事業では、居場所づくりや各講座・研修会等の人が集まる事業において、新型コロナウイルス感染対策による開催中止や縮小及び内容変更等の対応が生じた一方、生活支援ボランティア派遣や配食サービスによる訪問事業の実施回数が増加しました。

生活困窮者自立支援事業でも同じく感染症の影響により、生活福祉資金貸付事業（コロナ特例貸付）の実施とともに相談が激増したため事業強化を図り、各種給付金や支援金などの手続きの支援、関係機関と連携して食料・日用品の物品提供による支援を行いました。また、行政や司法、医療、福祉などの関係機関との支援のネットワークを構築しながら、個々の状況に応じた寄り添い、支援に努めました。

成年後見センターにおいては、成年後見制度の普及啓発、法人後見の受任対応を行い、後見人の担い手拡充のため法人後見支援事業の実施、市民後見人の養成及び専門職と連携した活動支援に努め相談件数は増加しました。また、市民がメリットを実感できるように成年後見制度の利用促進を図りました。

一方、介護保険事業については、サービス利用の入り口となる居宅介護支援事業所の利用者の減少から、各サービスの利用者も減少しました。安定的な事業経営及び人員確保を行うため、事業所の統合と休止、利用状況に応じた人員配置と他種サービス間の兼務配置を実施しました。

社協・発展強化計画及び第3次地域福祉活動計画に基づき、以下のとおり事業を実施しましたので報告します。

I 一般事業報告書

1 思いやりの心を育むまちづくりの推進

(1) 福祉教育の充実

ボランティアセンター、ステーション連携のもと、福祉やボランティアのこころを育むことを目的に依頼のあった学校や企業等に出向き、出前塾やボランティアスクール、ふくボラ講座を実施した。

① 福祉教育事業の実施（補助事業・会費事業 41,863 円）

ア. 出前塾の実施

地区	学校名	開催日	参加者数	内容
両津	両津小学校	11月4日	20名	・車イス体験、高齢者疑似体験
	河崎小学校	2月8日	18名	・車イス体験、高齢者疑似体験
		2月18日	18名	・補助犬を知ろう
	加茂小学校	11月27日	27名	・車イス体験、高齢者疑似体験、地域の福祉の取り組みについて
	内海府小学校	11月10日	7名	・高齢者疑似体験
相川	相川小学校	11月6日	8名	・アイマスク体験
	七浦小学校	11月25日	12名	・車イス体験、高齢者疑似体験、アイマスク体験
	高千小学校	1月28日	45名	・車イス体験、高齢者疑似体験、アイマスク体験
佐和田	河原田小学校	3月10日	26名	・車イス体験、高齢者疑似体験、アイマスク体験
	八幡小学校	2月4日	7名	・車イス体験、高齢者疑似体験
		2月9日	7名	・認知症サポーター養成講座
金井	金井小学校	11月16日	61名	・高齢者疑似体験、アイマスク体験
		11月25日	61名	・災害ボランティアについて、地域の福祉の取り組みについて
	金井中学校	3月15日	59名	・補助犬を知ろう、アイマスク体験
新穂	佐渡特別支援学校	2月16日	18名	・高齢者疑似体験
畑野	畑野中学校	6月24日	26名	・地域の福祉の取り組み
		7月14日	26名	・介護体験
		10月6日	22名	・音訳講習
真野	真野中学校	11月30日	38名	・補助犬を知ろう、アイマスク体験
		12月4日	38名	・傾聴ボランティアについて
赤泊	赤泊小学校	1月18日	16名	・車イス体験、高齢者疑似体験、ボランティアを知ろう

イ. ボランティアスクールの実施

地区	場所	開催日	参加者数	内容
新穂	新穂小学校	12月22日	141名	手紙送付事業（概ね80歳以上一人暮らし高齢者へ年賀状を送る）
	行谷小学校			
赤泊	赤泊小学校	12月	63名	手紙送付事業（80歳以上一人暮らし高齢者及び80歳以上高齢者のみ世帯へ年賀状を送る）

② 福祉ボランティア講座（ふくボラ講座）の実施

開催日	参加者数	実施先	内 容	
1	9月25日	6名	ささえあい広場	・生活支援ボランティアについて
2	10月20日	10名	ささえあい広場	・生活支援ボランティアについて
3	11月16日	20名	佐渡総合高校	・障がいの理解、身体障害者補助犬を知ろう（聴導犬）
4	11月30日	19名	佐渡総合高校	・障がいの理解、身体障害者補助犬を知ろう（聴導犬）
5	12月17日	20名	J A佐渡ほほえみ会	・認知症サポーター養成講座
6	3月3日	15名	佐渡測量株式会社、エスドローン株式会社	・認知症サポーター養成講座
7	3月11日	17名	もやいサロン	・災害ボランティアについて
8	3月25日	12名	J A佐渡新穂支店	・成年後見制度について

(2) ボランティア等市民活動団体への支援

① ボランティアの相談、連絡調整（補助事業・会費事業 2,084,263 円）

ア. ボランティアセンター運営委員会の開催

開催日	出席者	場 所	決議事項	
1	5月11日	12名	書面会議	1 令和元年度佐渡市ボランティアセンター事業報告について 2 令和2年度佐渡市ボランティアセンター事業計画について
2	12月11日	9名	畑野行政サービスセンター3階大会議室	1 令和2年度佐渡市ボランティアセンター事業中間報告について 2 令和3年度佐渡市ボランティアセンター事業計画（案）について

イ. ボランティアステーション運営委員会の開催

活動計画、事業内容の検討及び事業報告を行うため、運営委員会を開催し協議した。

地 区	開催回数	延出席者	地 区	開催回数	延出席者
両 津	1回(新型コロナウイルス感染症対策のため1回中止)	4名	相 川	2回	7名
佐和田	2回	17名	金 井	2回	19名
新 穂	2回	15名	畑 野	2回	19名
真 野	2回	14名	小 木	2回	17名
羽 茂	1回	9名	赤 泊	1回	11名

ウ. ボランティアルームの設置

ボランティアルームを開放して、ボランティア同士の交流の場として活用した。

地 区	場 所	名 称
相 川	福祉センターあいかわ 内	相川ボランティアルーム
佐和田	佐渡市佐和田行政サービスセンター 内	佐和田ボランティア フリースペース
金 井	金井デイサービスセンターしゃくなげの里 内	金井ボランティアルーム
真 野	真野老人福祉センター寿楽荘 内	真野ボランティアルーム
赤 泊	赤泊福祉保健センターやすらぎ 内	赤泊ボランティアルーム

エ. ボランティア担当者会議等の開催

各種事業の打合せや次年度事業計画、各地区情報交換等を目的に12回開催した。

2 支え合い助け合うまちづくりの推進

(1) 支え合い意識の高揚と参加の促進

① 地域福祉懇談会の実施（受託事業）

各支所において、小地域単位で開催し、コロナ禍における地域の実情や課題等意見をいただくことができた。また、感染拡大防止の観点より開催中止やアンケート実施に変更した。

ア. 地域福祉懇談会の実施

地 区	開催回数	参加者数	場 所（対象集落）
両 津	2回	145名	梅津、両津湊（アンケートによる実施）
相 川	2回	11名	上町ふれあい集会所（相川2分団）、五十浦公民館（五十浦）
佐和田	2回	22名	石田活性化センター（石田）、東大通会館（東大通）
金 井	2回	48名	吉井本郷公民館（吉井本郷）、水渡田ふれあいセンター（水渡田）
新 穂	2回	6名	トキのむら元気館（井内）、瓜生屋集落センター（瓜生屋）他1会場中止
畑 野	3回	11名	大久保集落センター（大久保）、畑野行政サービスセンター（小倉・長谷、宮川）
真 野	4回	28名	浜中集落センター（浜中）、吉岡集落センター（吉岡）、金丸公民館（金丸）、武道館（桜ヶ丘）
小 木	3回	23名	本町、小木定住団地、末広町（アンケートによる実施）
羽 茂	2回	87名	大谷、大崎（アンケートによる実施）
赤 泊	2回	17名	鍛冶屋、真浦（アンケートによる実施）
合 計	24回	398名	

② 支え合いマップづくりの実施（受託事業）

集落へ働きかけを行い、市民とともに支え合いマップづくりに取り組んだ。地域を見直すことや地域の情報を共有することで、近所同士の支え合い意識の高揚や、地域の現状の再確認に繋がった一方、感染拡大防止の観点から開催を見送った地区もみられた。

地 区	実施回数	参加者数	場 所（対象集落）
両 津	0回	0名	
相 川	2回	9名	後尾公民館（後尾）、下相川公会堂（下相川）
佐和田	1回	21名	八幡集落センター（八幡）
金 井	1回	6名	水渡田ふれあいセンター（水渡田）
新 穂	1回	12名	武井公民館（武井）
畑 野	1回	1名	畑野行政サービスセンター（坊ヶ浦）
真 野	2回	10名	
小 木	0回	0名	
羽 茂	0回	0名	
赤 泊	1回	17名	腰細会堂（腰細）
合 計	9回	76名	

③ 生活支援体制整備事業の実施

生活支援コーディネーターを配置し、地域の助け合い支え合いを広めるため、地域のニーズや資源の把握・開発に取り組むとともに、顕在化する課題等について話し合うため環境づくりを進めた。

活動内容	西圏域 (相川・佐和田)	南圏域 (小木・羽茂・赤泊)	合計
社会資源の開発	178件	190件	368件
支援ネットワークの構築	6件	8件	14件
ニーズと取組のマッチング	4件	2件	6件
その他	14件	36件	50件
合計	202件	236件	438件

④ 第3次佐渡市地域福祉活動計画の評価

様々な福祉ニーズや福祉課題の解決を目指し、地域住民をはじめ地域の関係機関との連携に努めるとともに、地域福祉委員会での協議、及び佐渡市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進懇談会による評価を行った。

⑤ 佐渡市社会福祉大会の実施

社会福祉大会は新型コロナウイルス感染症対策のため中止したが、社会福祉功労者表彰式を開催し、永年にわたり社会福祉の進展にご尽力いただいている方々を表彰した。

ア. 佐渡市社会福祉大会の開催

開催日	内容	場所	参加者数
6月14日 新型コロナウイルス感染症対策のため中止	第17回佐渡市社会福祉大会 ・式典	トキのむら元気館	

イ. 社会福祉関係者の顕彰

開催日	内容	場所	参加者数
7月21日	令和2年度社会福祉功労者表彰式 ・被表彰者 個人2名	畑野行政サービスセンター	13名

(2) 子育てにやさしい地域づくり

① 世代間交流事業の実施

ア. 世代間ふれあい交流の実施（会費事業）

新型コロナウイルス感染症対策のため中止

イ. 世代間交流の推進

世代間交流を図るために、オンライン交流会や手紙送付等感染対策を講じた対応を行った。

地区	回数	内容
畑野	1回	松ヶ崎小学生、中学生による高齢者等への手作りうちわの配付（7/31贈呈式に出席）
真野	1回	真野中学校生徒とグループホームまの利用者のオンライン交流会（1/15） 介護予防教室にて、真野中学校生徒が作成したメッセージボード&DVDの紹介・放映（7回）

小 木	1回	歳末たすけあい事業にて、中学生による手紙送付
羽 茂	1回	歳末たすけあい事業にて、中学生による手紙送付
赤 泊	1回	サロン全体会にて、赤泊小学校3・4年生交流ビデオを放映。ひなまつり飾りのプレゼント。小学生への質問に回答。
合計	5回	

ウ. 福祉のつどいの実施協力

新型コロナウイルス感染症対策のため中止

(3) 地域の人材・リーダー育成

① 民生委員・児童委員等との連携・強化

各地区民生委員・児童委員協議会と、地域課題の情報収集や社協事業についての意見交換等を行い連携・強化に努めた。

地 区	開催回数	内 容
全 島	月1回	民生委員・児童委員協議会定例会への出席
新 穂	5回	民生委員との福祉懇談会の開催
畑 野	8回	民生委員との福祉懇談会の開催
真 野	7回	民生委員との福祉懇談会の開催

② ボランティア研修会等の実施（補助事業・会費事業 107,588円）

ボランティア活動を積極的に推進するために、研修会等を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止した事業がみられた。

ア. ボランティアフェスティバル2020

開催日	参加者数	場 所	内 容
1 6月14日 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)		新穂体育館	ボランティア活動紹介、体験コーナー（パネル展示・ボランティアブース） ・福祉体験コーナー、パラスポーツ体験コーナー ・作業所出店、カフェコーナー ・キッズコーナー ・その他イベントなど

イ. ボランティアきっかけづくり講座

開催日	参加者数	場 所	内 容
1 7月11日	19名	新穂体育館	ボランティアきっかけづくり講座～網戸張替え講座～
2 7月12日	8名	羽茂農村環境改善センター	・ボランティア・社協事業紹介 ・網戸張替え講座 講師：住まいの119番 萩原正義 氏

ウ. ボランティア交流会

開催日	参加者数	場 所	内 容
1 6月13日 (新型コロナ ウイルス感染 症対策のため 中止)		新穂体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・活動発表 ・チラシ作成 ・ごちゃまぜ顔合わせ

エ. ボランティアステーション事業

地 区	開催日	参加者数	備 考
佐和田 金 井	9月25日	3名	・移送サービス運転ボランティアフォローアップ講座 内容：事業内容の確認、車両操作の確認、情報交換
新 穂 畑 野 真 野	10月27日	7名	・移送サービス運転ボランティアフォローアップ講座 内容：事業内容の確認、車両操作の確認、情報交換
	1月29日	16名	・3地区合同ボランティア交流会 内容：リフレッシュタイム、活動紹介、情報提供 交流・情報交換（オンライン体験）
小 木	10月26日	17名	・ボランティア園芸福祉活動
赤 泊	6月26日	7名	・ボランティア園芸福祉活動
	11月27日	10名	・ボランティア園芸福祉活動

(4) 地域での見守り・声かけ体制づくり

① おはようコール（お元気コール）の実施（補助事業・会費事業 537,588円）

一人暮らし高齢者・障がい者等世帯に対し、定期的な電話による安否の確認を行い、健康状態の把握や孤独感の解消に努めた。また、ボランティア同士の情報交換の場やモチベーション維持のために交流会を開催した。

ア. おはようコール（お元気コール）

地 区	利用者数	ボランティア数	備 考	実施曜日
両 津	8名	2名	ボランティア（個人）が対応	月・金
相 川	29名	5名	ボランティア（個人）が対応	月・火・水・木
佐和田	30名	10名	ボランティア（おはようコール「テレ友」）が対応	月・水・金
金 井	10名	8名	ボランティア（金井おはようコールボランティア）が対応	月・水・金
新 穂	5名	7名	ボランティア（個人）が対応 畑野・真野地区の方にもコールしている	月
畑 野	3名	3名	ボランティア（個人）が対応 新穂・真野地区の方にもコールしている	木
真 野	8名	4名	ボランティア（個人）が対応 新穂・畑野地区の方にもコールしている	金
小 木	18名	11名	ボランティア（小木町婦人会）が対応	金
羽 茂	9名	4名	ボランティア（おはようコールはもち）が対応 赤泊地区の方にもコールしている	水
赤 泊	3名	0名		
合 計	123名	54名		

イ. コールボランティアの育成

地区	実施回数	参加者数	主な内容
新穂 畑野 真野	2回	15名	おはようコール3地区交流会（10月7日、2月3日） ・利用者の状況確認や対応の仕方 ・講話 「高齢者の生活状況や特徴、支援者としての関わり方について」 「介護保険制度について」 講師 川原 晴夫 氏 ・情報交換
合計	2回	15名	

② 配食サービスの実施（補助事業・会費事業 7,692,839円）

一人暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯等で、公的サービスのみでは食生活に不安のある方に、配達ボランティアの協力を得て、配食サービスを提供するとともに見守り・安否確認を行った。

なお、緊急事態宣言が発令された5月の大型連休中において、配食が必要な利用者に対して職員が対応した。※5月4日～6日 実利用者数47名（延べ配食数122件）

地区	実施日	延配食数	実利用者数	うちお弁当利用者	うちおかず利用者	うち両方利用者	ボランティア数（実働）
両津	毎週 火・木	1,629食	38名	23名	15名		24名
相川	毎週 月・水・木	3,111食	46名	21名	25名		12名
佐和田	毎週 月・水・木	2,058食	25名	18名	7名		5名
金井	毎週 月・水・金	1,379食	18名	10名	8名		2名
新穂	毎週 月・水・金	223食	9名	2名	6名	1名	2名
畑野	毎週 月・水・木	1,090食	16名	11名	3名	3名	7名
真野	毎週 月・水・木	571食	9名	4名	4名	1名	3名
小木	毎週 月・水・木	8食	2名	2名	0名		2名
羽茂	毎週 月・水・木	48食	3名	2名	1名		5名
赤泊	毎週 月・水・木	835食	8名	3名	3名	2名	4名
合計		10,952食	174名	96名	72名	7名	66名

③ 見守り活動の推進（補助事業・会費事業 84,135円）

一人暮らし高齢者世帯等への近隣住民の定期的な訪問や、支援のネットワークによる声かけ、訪問、気配りなどを行い安否の確認や見守りを行った。民生委員・児童委員、福祉協力員、集落等関係機関と連携強化を図りながら取り組んだ。

地区	取組地区数	対象者数	協力員数	備考
両津	129地区	455名	91名	民生委員・児童委員と連携して地域福祉協力員が見守り活動 福祉協力員会議は、6会場全てで新型コロナウイルス感染症対策のため中止
相川	33地区	128名	33名	民生委員・児童委員等と連携しての見守り活動 民生委員定例会において、説明会を実施 (9/23, 12/23 実施、参加者70名)
佐和田	7地区	9名	7名	地域の茶の間・サロンボランティアによる見守り活動
金井	47地区	204名	149名	あったかネットワーク事業の推進 地域の茶の間ボランティアによる地域の見守り活動の推進 茶の間・地域懇談会時に、見守り活動の必要について説明
新穂	4地区	42名	59名	対象者の見直しのための会員協議会を開催1会場 (10/20 実施、参加者7名) 他6会場は新型コロナウイルス感染症対策のため中止

地 区	取組地区数	対象者数	協力員数	備 考
畑 野	7地区	18名	20名	畑野まごころネットワーク会議を7会場で開催 (2/12(3回), 2/24(2回), 2/25, 3/11 実施、参加者34名) 他3会場は新型コロナウイルス感染症対策のため中止
真 野	3地区	10名	11名	対象者の見直しを兼ねて、見守り活動会議を開催2会場 (6/29, 12/17 実施、参加者10名) 他1会場は新型コロナウイルス感染症対策のため中止
羽 茂	5地区	101名	75名	地域福祉会および地域による見守り
赤 泊	3地区	112名	114名	地域福祉会による見守り
合 計	238地区	1,079名	559名	

④ 地域福祉会への活動支援

福祉会を支援することで見守り活動の推進や福祉活動の活発化を図った。

地 区	地区数	主な活動内容
両 津	12地区	見守り、昼食会の開催
佐和田	3地区	茶の間・サロン、見守り、配食、子どもの健全育成
金 井	1地区	茶の間、地域版ごむしんネット、見守り、雪かき
新 穂	1地区	サロン・茶の間・見守り活動
羽 茂	4地区	見守り
赤 泊	3地区	見守り、生活支援
合 計	24地区	

3 健やかに安心して暮らせるまちづくりの推進

(1) 誰もが集える場所・機会づくり

① 地域力強化推進事業の実施（受託事業）

制度の狭間や複数の福祉課題を抱えるなど、既存の福祉サービスだけでは対応困難な事案の発見や解決に取り組むため、各支所にコミュニティソーシャルワーカー（福祉なんでも相談員）を配置し、アウトリーチ（訪問活動）や関係機関、相談支援包括化推進員との連携により、課題解決の支援を行った。

ア. 相談実績

	両 津	相 川	佐和田	畑 野	羽 茂	合 計
相談受付総件数	232件	83件	251件	362件	137件	1,065件
うち問合せ件数	67件	7件	12件	31件	28件	145件
うち新規件数	43件	33件	62件	63件	11件	212件
うち継続相談件数	122件	43件	177件	268件	98件	708件
うち解決した件数	17件	12件	43件	12件	17件	101件

イ. 相談内容

	両 津	相 川	佐和田	畑 野	羽 茂	合 計
福祉制度・サービスに関する相談	39件	6件	30件	12件	35件	122件
日々の生活に関する相談	30件	23件	47件	53件	65件	218件
病気・健康に関する相談	19件	1件	17件	16件	3件	56件
障がいに関する相談	1件	0件	0件	1件	1件	3件
介護に関する相談	8件	0件	0件	15件	3件	26件
仕事に関する相談	0件	1件	7件	1件	0件	9件
財産管理・債務に関する相談	2件	1件	1件	1件	13件	18件
権利擁護に関する相談	0件	0件	0件	0件	0件	0件
消費者被害に関する相談	0件	0件	0件	3件	0件	3件
家族関係・人間関係に関する相談	1件	0件	2件	5件	0件	8件
地域との関係・社会参加に関する相談	4件	0件	6件	8件	0件	18件
ひきこもり・不登校に関する相談	1件	0件	1件	0件	0件	2件
DV・虐待に関する相談	0件	0件	0件	0件	0件	0件
地域福祉・ボランティアに関する相談	5件	0件	1件	8件	4件	18件
住宅に関する相談	7件	1件	1件	0件	8件	17件
子育て・子どもの教育に関する相談	1件	0件	0件	0件	0件	1件
その他	1件	4件	4件	1件	1件	11件
合計	119件	37件	117件	124件	133件	530件

ウ. 活動実績

	両 津	相 川	佐和田	畑 野	羽 茂	合 計
サロン・個人宅等への訪問	98件	8件	55件	62件	87件	310件
福祉サービス、関係機関等へのつなぎ	36件	10件	60件	30件	5件	141件
会議・地域福祉懇談会等への出席	29件	34件	53件	71件	43件	230件
新たな社会資源に関する活動	1件	0件	2件	2件	1件	6件
その他	23件	7件	10件	42件	31件	113件
合計	187件	59件	174件	207件	167件	794件

② 地域の居場所づくり事業の推進（補助事業・会費事業 1,712,298円）

ア. 地域の茶の間・いきいきサロン等の実施、支援

日中孤立しがちな高齢者等の、閉じこもり予防や仲間との交流による孤独感の解消が図れるよう、地域の茶の間、ふれあいいきいきサロン等を実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、各地区で実施回数等の減少となった。そのため、各地区でつながりを絶やさないよう定期的な連絡、チラシ作成・情報提供等の支援に積極的に取り組んだ。

（※各支所支援件数：延べ連絡件数1,038件、チラシ等配付件数357件）

地 区	実施回数	開催箇所	延参加者数	備 考
両 津	189回	24箇所	1,871名	いきいきサロン22地区（10地区中止） 地域の茶の間2地区
相 川	126回	16箇所	1,374名	地域の茶の間16地区（1地区中止）
	0回	0箇所	0名	お試し茶の間（北立島）（中止）
	2回	1箇所	15名	お出かけサロン
佐和田	53回	11箇所	599名	地域の茶の間11地区（3地区中止、1地区解散）
	1回	1箇所	14名	お試し茶の間（沢根五十里）
金 井	49回	7箇所	756名	地域の茶の間7地区（5地区中止）
	1回	1箇所	14名	お試し茶の間（貝塚）
新 穂	67回	11箇所	674名	ふれあいいきいきサロン11地区（2地区中止）
	1回	1箇所	15名	お試しサロン（武井）
畑 野	72回	6箇所	1,274名	いきいきサロン5地区（2地区中止） 地域の茶の間1地区
真 野	1回	1箇所	10名	お試しサロン（長石）
	10回	1箇所	96名	子育てサロン（地域の茶の間）
小 木	54回	9箇所	669名	いきいきサロン9地区
	1回	1箇所	10名	ゆったりサロン
羽 茂	76回	10箇所	647名	いきいきサロン・地域の茶の間10地区
	1回	1箇所	14名	ゆったりサロン
赤 泊	50回	8箇所	555名	いきいきサロン8地区
	1回	1箇所	32名	ゆったりサロン
合 計	755回	111箇所	8,543名	

イ. スタッフや参加者同士の交流会・スタッフ研修会の実施

地 区	実施回数	参加者数	主な内容
両 津	2回	18名	地域の茶の間ボランティア会議（7月22日、8月24日） ・職員紹介、新生活様式で行う茶の間に向けた注意点、令和2年度の活動予定について、情報交換など

	2回	47名	いきいきサロンボランティア研修会（9月15日、3月9日） ・事業趣旨説明、共同募金申請、講話、レクリエーション紹介・体験、情報交換など
	8回	103名	両津地区いきいきサロン交流会（7会場で合同開催）（1地区中止） ・レクリエーション、情報交換
相川 佐和田 金井	1回	40名	相川・佐和田・金井地区サロン・地域の茶の間交流会（12月4日） ・講話、情報交換、レクリエーション紹介・体験
新穂	1回	15名	サロン参加者交流会（1月27日） ・軽い体操、情報交換
畑野	1回	8名	サロンボランティア説明会（6月12日） ・新しい生活様式に基づくサロンの実施について
小木 羽茂 赤泊	1回	7名	南部3地区サロン・茶の間スタッフ交流会 ・体操、講話、意見交換、レクリエーション紹介
小木	1回	6名	小木地区サロン交流会（3月4日）・アロマ体験
羽茂	1回	13名	羽茂地区サロン・茶の間交流会（2月25日） ・レクリエーション、意見交換
赤泊	1回	26名	赤泊地区サロン交流会（3月10日） ・ビデオ鑑賞、体操、レクリエーション
合計	19回	310名	

(2) 健康・生きがいの推進

① ボランティア活動の推進

ア. ボランティア登録状況

ボランティア登録の促進やニーズの把握・発掘に努めた。（令和3年3月31日現在）

地区	個人	団体	地区	個人	団体
両津	136	46	相川	61	15
佐和田	70	35	金井	53	17
新穂	55	8	畑野	49	11
真野	36	5	小木	25	13
羽茂	23	24	赤泊	15	13
			合計	523	187

イ. ボランティア保険加入受付・報告

ボランティア活動保険加入者（令和2年度補償の対象者）2,054名

ウ. 収集ボランティアの協力

市民からお寄せいただいた物品を島外の支援団体に送付した。

物品	受付量	物品	受付量
ペットボトルのふた	2,051kg	書き損じハガキ	352枚
外国の硬貨	123枚	中古メガネ	43本
使用済み切手	3,275g		

エ. 障がい者福祉活動の支援

両津支所において音訳グループ「音訳とわの会」の活動支援として、原稿の預かり、送付等（毎月3回程度）を行った。利用者7名。

② 介護予防教室の実施

実施箇所の減少と新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う事業の一時休止により、実施回数が前年度比で2割減少し延参加者数は4割減少した。

新型コロナウイルス感染症予防により自宅で過ごす時間が増える中、参加により参加者同士の交流を通じ、活動的な生活や閉じこもりを予防することを目的に感染症対策を図り実施した。

地 区	実施回数	実施箇所	延参加者数	備 考
両 津	49回	1箇所	481名	両津福祉センターしゃくなげ
相 川	94回	2箇所	1,853名	あいかわ開発総合センター、外海府活性化センター
佐和田	55回	4箇所	830名	ビューさわた、佐渡中央会館、佐和田行政サービスセンター、佐和田漁民交流センター、八幡集落センター
金 井	73回	1箇所	806名	妙見荘
新 穂	70回	2箇所	654名	はたの温泉松泉閣、新穂地区公民館
畑 野	101回	5箇所	905名	はたの温泉松泉閣、畑野区民会館、まっさき茶屋、丸山ゲートボール場、多田ゲートボール場
真 野	101回	13箇所	901名	竹田集落センター、背合集落センター、静山集落センター、滝脇公民館、豊田集落センター、椿尾集落センター、小川内公民館、金丸公民館、真野老人福祉センター寿楽荘、吉岡集落センター、田切須集落センター、大立集落センター、上の堂
小 木	27回	1箇所	143名	小木多目的集会施設あゆす会館
羽 茂	17回	1箇所	186名	羽茂農村環境改善センター
赤 泊	37回	2箇所	374名	赤泊福祉保健センターやすらぎ、川茂会館
合 計	624回	32箇所	7,133名	

③ 24時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティー募金活動の実施

佐渡市社会福祉協議会事務所における募金活動を行った。

地 区	実施日	実績額	場 所
両 津	8月19日	4,800円	佐渡市社会福祉協議会両津支所
相 川	～9月18日	2,200円	佐渡市社会福祉協議会佐和田支所相川地域センター
佐和田		10,797円	佐渡市社会福祉協議会佐和田支所
金 井		3,392円	佐渡市社会福祉協議会佐和田支所金井地域センター
新 穂		7,116円	佐渡市社会福祉協議会新穂地域センター
畑 野		6,128円	佐渡市社会福祉協議会本所
真 野		130円	佐渡市社会福祉協議会真野地域センター
小 木		1,051円	佐渡市社会福祉協議会羽茂支所小木地域センター
羽 茂			佐渡市社会福祉協議会羽茂支所
赤 泊			佐渡市社会福祉協議会羽茂支所赤泊地域センター
合 計			35,614円

(3) 福祉情報の提供

① 佐渡市社協だよりの発行

地域の方々が社協を身近に感じ、地域福祉や生活支援に関心をもって事業や活動に参加して下さるよう、読みやすく分かりやすい記事づくりを心がけて発行した。

社協だより 第158号～第163号（奇数月発行）

② ホームページの活用

幅広い世代の方々や市外にお住まいの方々にも情報を届けられるよう、ホームページを活用して、社協事業の紹介をはじめ各種講座等の開催案内、共同募金に関する情報などを発信した。

(4) 権利擁護の推進

① 日常生活自立支援事業の推進

判断能力の低下している高齢者・障がい者に対し、福祉サービス利用援助・日常金銭管理等を行った。今年度の新規契約者は8名で、各相談支援事業所や、生活自立相談支援センター、地域包括支援センター、病院等からの相談が多かった。相談援助件数は2,823件となっており、特に障がい者の相談が多くなっている。

ア. 新規契約者・解約者数

事 項	対象者				合計
	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	生活保護（再掲）	
新規契約者数	1名	4名	3名	2名	8名
解約者数	2名	3名	3名	2名	8名

イ. 実利用者数

対象者	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	生活保護(再掲)	合計
実利用者数	8名	31名	13名	8名	52名

ウ. 問い合わせ・相談件数

事 項	対象者				合 計
	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	不明・その他(分類困難)	
問合わせ件数	9件	2件	3件	5件	19件
初回相談件数	6件	8件	1件	0件	15件
相談援助件数	589件	1,499件	699件	2件	2,789件
合 計	604件	1,509件	703件	7件	2,823件

エ. 生活支援員登録者数

登録者数 57名 (内 実働者数 37名)

オ. 生活支援員の研修会の開催

開催日	場 所	参加者数	内 容
1月25日	畑野行政サービスセンター	7名	県社協主催令和元年度日常生活自立支援事業生活支援員研修会 (佐渡会場) ・講義 1. 日常生活自立支援事業の基本を理解する 2. 援助業務を理解する 3. コミュニケーションの基本を理解する

② 成年後見事業等の実施

ア. 成年後見制度の利用等、権利擁護にかかわる相談及び利用支援

成年後見制度の周知、相談及び利用支援に努めたことで、相談件数が前年に比べ増加した。特に受任後援助件数は、法人後見受任件数の増加や被後見人等への支援の複雑化により増加した。

(ア). 相談に関すること

対象者 事項	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合計
初回相談件数(新規)	33件	2件	3件	8件	46件
相談援助件数(継続)	68件	9件	5件	7件	89件
法人後見支援状況	2,617件	1,123件	2,306件	0件	6,046件
合計	2,718件	1,134件	2,314件	15件	6,181件

(イ). 利用支援に関すること

事項	件数
成年後見制度に関する問合せ、普及啓発等	398件
法人後見支援事業	71件
運営委員会関係	212件
ネットワークづくり	41件
その他	39件
合計	761件

イ. 後見人等の受任

親族など、他に適切な後見人がいない方について、法人として後見人等を受任している。令和2年度は5名を新規で受任した。また、被後見人等への支援のため、市民後見人養成講座修了生のうち2名が法人後見支援員として活動している。

(ア). 受任案件

対象者 事項	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	合計	
後見	8件	3件	5件	16件	
保佐	3件	1件	2件	6件	
補助	1件	0件	0件	1件	
合計	12件	4件	7件	23件	
内訳 (再掲)	在宅	4件	1件	1件	6件
	施設等	8件	3件	6件	17件

(イ). 終了案件

対象者 終了年度	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	合計	備考
平成26年度	1件	0件	1件	2件	後見2件
平成30年度	0件	0件	1件	1件	後見1件
令和元年度	4件	0件	1件	5件	保佐1件 後見4件
令和2年度	1件	1件	0件	2件	後見2件
合計	6件	1件	3件	10件	

ウ. 成年後見制度等の普及、啓発

(ア). 研修会等への職員派遣

職員の派遣を行い、成年後見制度の活用方法や後見人の役割等について、説明を行った。

開催日	場 所	内 容
6月25日	相談支援事業所こもれび	令和2年度相談支援・障害福祉サービス事業所新任職員研修会 第1回
9月11日	村上市	村上市市民後見人養成講座 講師
10月14日	相談支援事業所こもれび	令和2年度相談支援・障害福祉サービス事業所新任職員研修会 第2回
3月25日	J A新穂支店	ふくボラ講座 (再掲)

(イ). 成年後見セミナーの開催

成年後見制度の普及啓発を目的として、市民を対象に成年後見セミナーを開催した。成年後見制度の利用促進と地域共生社会の観点から、成年後見制度の活用について理解を促す機会として開催した。

開催日	場 所	参加者数	内 容
10月19日	金井コミュニティセンター	52名	タイトル「知らないと損する成年後見制度 アレコレ活用法」 講 師 不幸予防士 渋井保之 氏 新潟お笑い集団 大野まさや 氏

(ウ). 市民後見推進事業の実施

後見人の担い手不足の問題に対応するため、平成25年度から市民後見推進事業を実施しており、令和2年度市民後見人養成講座には11名の申込みがあり、講座修了生は10名であった。行政・専門職等と連携して市民後見人の活動支援と受任体制づくりに努めた。

佐渡市市民後見人名簿登録者66名(累計)の内、これまでに32名が家庭裁判所からの審判(単独受任)を受け、活動している。

a. 市民後見人の受任状況等

	佐渡市市民後見人名簿登録者数 (累計)	受任案件	終了案件
平成25年度	6名	なし	なし
平成26年度	8名	1件	なし
平成27年度	10名	4件	なし
平成28年度	9名	11件	3件(被後見人死亡)
平成29年度	養成講座未実施	4件	2件(被後見人死亡)
平成30年度	12名 (うち面談未了者4名)	3件	2件(被後見人等死亡)
令和元年度	11名	7件	2件(被後見人死亡)
令和2年度	10名	2件	2件(被後見人死亡、辞任)
合 計	66名	32件	11件
			活動中の市民後見人数 21名

b. 市民後見人活動支援

市民後見人が安心して活動できるよう、センターとの相談体制の確保及び弁護士、司法書士等と連携して活動支援に努めた。市民後見人が活動する中で、疑問に思うことや不安を感じることに付いて、支援を行ったことで、随時相談件数が増加した。

また、市民後見人の活動事例紹介（リレートーク）や後見業務上、必要となる内容を中心にフォローアップ研修を開催し、後見活動における知識の修得及び活動内容の向上を図った。

(a). 随時相談

内 訳	件 数
・市民後見人相談件数	748件
・市民後見人養成講座に関する相談・問合せ・連絡調整	727件
・市民後見人フォローアップ研修会に関する相談・問合せ・連絡調整	377件
・専門職相談会に関する相談・問合せ・連絡調整	45件
・市民後見人受任に関する相談・問合せ・連絡調整	145件
合 計	2,042件

(b). 専門職相談会

開催日	相談件数	内容
10月6日	1件	・被後見人の身上保護について
12月18日	1件	・相続事務について
2月4日	1件	・相続事務について
2月24日	1件	・被後見人の地域での活動について
3月11日	1件	・被後見人死後の相続事務について
合計	5件	

(c). フォローアップ研修

開催日	場 所	参加者数	内 容
9月17日	金井コミュニティセンター	29名	・講演「社会福祉士としての後見活動について」 講師 ばあとなあ新潟 社会福祉士 川原晴夫 氏
12月2日	金井コミュニティセンター	30名	・講義「成年後見 死後事務について」 講師 佐渡かんぞう法律事務所 弁護士 傳田真梨絵 氏
2月2日	金井コミュニティセンター	22名	・「市民後見人の活動報告」 報告者 市民後見人 鳥井英五 氏 市民後見人 後藤俊雄 氏 ・「法人後見の活動報告」 報告者 成年後見センター職員
3月11日	畑野行政サービスセンター	15名	・「成年後見における事例検討」 講師 法テラス佐渡法律事務所 弁護士 北越一成 氏 相談支援センターそらうみ 管理者 本間奈美 氏

(エ). 市民後見人養成講座の開催

a. 基礎講座 全5日間：会場 畑野行政サービスセンター

開催日	参加者数	内容
9月10日	10名	・市民後見人のすすめ 市民後見概論 ・成年後見制度と市町村の責任等 ・旧制度から新制度へ 人権と後見 ・成年後見制度概論
9月25日	11名	・成年後見を取り巻く関係諸制度の基礎 ・障がい者をめぐる法制度の外観 ・知的障がい者の理解 ・精神障がい者の理解
10月8日	10名	・介護保険法 ・高齢者虐待防止法 ・介護保険で利用できる在宅サービス ・介護保険で利用できる施設サービス ・認知症の理解
10月22日	10名	・民法その他の法律の基礎 ・財産管理等
11月5日	10名	・権利擁護に関する組織 ・市民後見活動の実際 ・事例検討

b. 基礎講座補講 全2回：会場 畑野行政サービスセンター

開催日	参加者数	内容
9月16日	1名	・9月10日欠席分
11月2日	1名	・10月8日欠席分

c. 市民後見人養成講座 実務選考面談

開催日	参加者数	内容
11月11日	10名	・個別面談

d. 実務講座 全5日間：会場 畑野行政サービスセンター

開催日	参加者数	内容
12月10日	10名	・実務講座 オリエンテーション ・後見開始の審判と就任時の実務 ・後見活動における報告業務
12月24日	10名	・対人援助の基礎 ・後見人に求められる身上保護
1月14日	10名	・各種財産の基本的概念と管理方法 ・相続と戸籍

1月28日	10名	・家庭裁判所からみる後見実務 ・後見終了に関する実務
2月10日	10名	・後見業務総仕上げ
		修了式 修了者数 10名

e. 市民後見人養成講座実地研修・事務研修

開催日	参加者数	内容
1月18日 19日	10名	・オリエンテーション ・市民後見活動の体制について ・後見事務演習 ・ケース検討 ・まとめ

f. 市民後見人養成講座実地研修・事務研修

(a). 訪問研修

開催日	参加者数	内容
2月5日	5名	・オリエンテーション ・後見人の活動について
2月8日	5名	・記録について ・演習 ・まとめ

g. 市民後見人養成講座 最終選考面談

開催日	参加者数	内容
2月18日	10名	・グループワーク及び個別面談

(オ). 市民後見人受任調整会議の開催

開催日	検討件数
6月11日	1件
8月27日	1件
2月10日	5件
3月4日	1件
合計	8件

(カ) 法人後見支援事業の実施

成年後見制度における担い手のひとつである法人後見を推進するため、市内の社会福祉法人等を対象にセミナーを開催し、法人後見の理解促進を図った。

開催日	場 所	参加者数	内 容
11月4日	トキのむら元気館	6法人 8名	【報告】 「佐渡地域における成年後見制度の利用状況について」 ～事前アンケートから見えてくるもの～

			報告者 佐渡市社会福祉協議会 福祉課 課長補佐 佐藤秀樹 【講演】 「広げよう！成年後見制度の可能性」 ～佐渡地域における法人後見の未来～ 講師 いわふね市民法律事務所 弁護士 佐藤克哉 氏
--	--	--	--

(キ) 権利擁護のネットワークづくり

成年後見制度の普及啓発・法人後見の推進及び市民後見人が安心して活動できる体制について、行政との関係機関連絡会議を開催した。コロナ禍でもあり、開催回数は減少している。

開催日	場 所	参加者数	内 容
6月2日	畑野行政サービスセンター	6名	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度成年後見セミナーについて 令和2年度市民後見人養成講座の運営について 市民後見人フォローアップ研修会について 令和2年度法人後見セミナーについて その他 業務報告の様式について
9月25日	畑野行政サービスセンター	4名	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度法人後見支援事業について

(ク) 運営委員会の開催

専門職や関係機関等により9名で構成された運営委員会を設置して、センターの運営や法人後見に係る審議、ケースへの助言などを行った。また、市民後見人活動支援等についても協議した。

開催日	場 所	出席者	内 容
4月23日	書面決議	9名	<ul style="list-style-type: none"> 報告案件（初回1件、定期5件） 成年後見センター受任状況について 市民後見人受任状況について 令和元年度成年後見センター事業実施報告について 令和2年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会成年後見センター事業計画について その他
6月11日	畑野行政サービスセンター	7名	<ul style="list-style-type: none"> 委員長及び副委員長の選任 新規案件（1件） 報告案件（初回1件、定期2件） 成年後見センター受任状況について 市民後見人受任状況について 令和2年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会成年後見センター事業計画の変更について
8月27日	畑野行政サービスセンター	8名	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度市民後見人養成講座実務講座選考について 新規案件（1件） 報告案件（初回2件、定期3件） 成年後見センター受任状況について 市民後見人受任状況について 令和2年度成年後見セミナーについて その他

開催日	場 所	出席者	内 容
10月15日	畑野行政サービスセンター	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・報告案件（定期7件） 成年後見センター受任状況について 市民後見人受任状況について ・法人後見推進セミナーについて ・その他
11月19日	畑野行政サービスセンター	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・新規案件（1件） ・報告案件（初回1件、定期1件） 成年後見センター受任状況について 市民後見人受任状況について ・市民後見人養成講座実務講座選考について ・令和2年度成年後見セミナー及び法人後見推進事業実施アンケートについて ・その他
3月4日	畑野行政サービスセンター	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・新規案件（1件） ・報告案件（初回1件、定期4件、終了1件） 成年後見センター受任状況について 市民後見人受任状況について ・市民後見人養成講座最終選考について ・その他
3月5日	書面決議	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・市民後見人養成講座最終選考について

（5）相談・支援体制の充実

① 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

ア．相談支援包括化推進員の配置（受託事業）

福祉課に相談支援包括化推進員を2名配置し、関係機関とのネットワークの拡充、コミュニティソーシャルワーカー（福祉なんでも相談員）をはじめ社協内の各部署との連携強化、複数の福祉課題を抱える世帯の個別支援に取り組んだ。

（ア）．相談件数 311件 うち多機関連携件数 48件

（イ）．相談支援包括化推進会議の開催

生活困窮者自立支援調整会議にて個別事例の検討 10件

（ウ）．ネットワーク構築にむけた取り組み

支え合い仕組みづくり連絡会への出席 3回
 佐渡市地域自立支援協議会への出席 1回
 生活支援コーディネーターとの連携 8回

② 地域包括支援センター・ブランチの設置

ア. 地域包括支援センター

担当圏域包括ケア会議や個別ケア会議の開催により、個別ケースの対応方法や地域課題解決に向け、関係者と協議を行った。また、生活支援コーディネーターやコミュニティソーシャルワーカー等と連携し、地域課題の把握やネットワーク強化に努めた。

(ア). 佐渡東地域包括支援センター

a. 介護予防把握・介護予防ケアマネジメント作成件数

	新規件数	継続件数
介護予防把握	0	
介護予防ケアマネジメント1（総合事業）	67	822
介護予防ケアマネジメント2（予防給付）	43	981

b. 相談件数（延数） c. 相談内容（実数）

d. 会議・研修等への出席

相談方法	件数	相談内容	新規件数	継続件数	会議名	件数	
電話	813	総合相談	65歳以上	390	727	担当地域包括ケア会議	20
文書	68		その他	31	21	ケース会議	23
来所	289	権利擁護	成年後見	19	61	その他	138
訪問・巡回	70		高齢者虐待	14	32	合 計	181
その他	3		困難事例	3	59		
合 計	1,243		消費者被害	0	0		
		包括的・継続的ケアマネジメント	13	51			
		介護予防ケアマネジメント	0	0			
		合 計	470	951			

(イ). 佐渡西地域包括支援センター

a. 介護予防把握・介護予防ケアマネジメント作成件数

	新規件数	継続件数
介護予防把握	0	
介護予防ケアマネジメント1（総合事業）	60	1,028
介護予防ケアマネジメント2（予防給付）	40	1,017

b. 相談件数（延数） c. 相談内容（実数）

d. 会議・研修等への出席

相談方法	件数	相談内容	新規件数	継続件数	会議名	件数	
電話	1,160	総合相談	65歳以上	402	673	担当地域包括ケア会議	38
文書	29		その他	19	29	ケース会議	26
来所	226	権利擁護	成年後見	20	95	その他	122
訪問・巡回	39		高齢者虐待	14	21	合 計	186
その他	0		困難事例	2	39		
合 計	1,454		消費者被害	2	2		
		包括的・継続的ケアマネジメント	50	63			
		介護予防ケアマネジメント	5	2			
		合 計	514	924			

(ウ) 佐渡南地域包括支援センター

a. 介護予防把握・介護予防ケアマネジメント作成件数

	新規件数	継続件数
介護予防把握	0	
介護予防ケアマネジメント1 (総合事業)	39	486
介護予防ケアマネジメント2 (予防給付)	18	308

b. 相談件数 (延数)

c. 相談内容 (実数)

d. 会議・研修等への出席

相談方法	件数	相談内容	新規件数	継続件数	会議名	件数	
電話	611	総合相談	65歳以上	245	299	担当地域包括ケア会議	23
文書	32		その他	6	9	ケース会議	24
来所	195	権利擁護	成年後見	10	11	その他	90
訪問・巡回	5		高齢者虐待	2	8	合 計	137
その他	1		困難事例	0	3		
合 計	844		消費者被害	0	0		
		包括的・継続的ケアマネジメント		20	16		
		介護予防ケアマネジメント		35	0		
		合 計		318	346		

イ. ブランチ

(相川ブランチ・畑野ブランチ・新穂ブランチ・小木ブランチ・赤泊ブランチ)

(ア). 高齢者の介護予防把握状況

内 容	相川	畑野	新穂	小木	赤泊	合計
サービス基本台帳作成件数	250件	148件	51件	204件	222件	875件
うち地域包括支援センターへの情報提供	6件	2件	1件	2件	5件	16件

(イ). 総合相談状況

内 容	相川	畑野	新穂	小木	赤泊	合計
相談受理件数	4件	11件	120件	30件	57件	222件
うち地域包括支援センターへつないだ数	4件	10件	25件	20件	12件	71件

ウ. 在宅介護支援センターの設置

(両津在宅介護支援センターいわゆり・両津在宅介護支援センターかんぞう・松ヶ崎在宅介護支援センター)

(ア). 高齢者の介護予防把握状況

内 容	いわゆり	かんぞう	松ヶ崎	合計
サービス基本台帳作成件数	300件	300件	236件	836件
うち地域包括支援センターへの情報提供	0件	2件	2件	4件

(イ). 総合相談状況

内 容	いわゆり	かんぞう	松ヶ崎	合計
相談受理件数	19件	11件	4件	34件
うち地域包括支援センターへつないだ数	1件	6件	0件	7件

(6) 生活困窮者自立支援事業の推進

① 生活困窮者自立支援事業の推進

経済的に困窮している市民に対し、生活困窮状態からの脱却を図るために相談支援を行った。新型コロナウイルス感染症の影響による相談が急増し、新規受付件数は275件となり、相談援助件数が約3,800件を超えた。また、支援調整会議や就労支援連絡会を開催し、関係機関とのネットワークの構築に努め、連携しながら相談支援を行った。さらに、就労準備支援事業での就労準備支援プログラムを取り入れ、生活や社会面の自立に向けて支援を拡充した。

ア. 自立相談支援事業の実施

(ア). 相談件数、相談方法、プラン作成数、一般就労・増収者数（各延件数）

相談内容	相談件数	相談方法	件数		件数
問合わせ	2件	電話	2,427件	自立プラン作成数	74件
新規受付	275件	文書・メール	122件	一般就労・増収者数	9件
相談援助	3,494件	来所	394件		
その他	40件	訪問・同行	685件		
合計	3,811件	他機関との会議	139件		
		その他	44件		
		合計	3,811件		

(イ). 支援調整会議の開催

開催日	場 所	参加者数	内 容
4月28日	書面による確認		自立相談支援事業プラン 新規3名
5月29日	畑野行政サービスセンター	6名	自立相談支援事業プラン 新規5名 再プラン3名 家計改善支援事業プラン 新規2名 就労準備支援事業プラン 新規1名 再プラン1名
6月30日	畑野行政サービスセンター	12名	自立相談支援事業プラン 新規4名 再プラン6名 家計改善支援事業プラン 新規3名 再プラン2名 就労準備支援事業プラン 新規2名 再プラン1名 他機関連携案件 1名
7月31日	書面による確認		自立相談支援事業プラン 新規8名 再プラン2名 終結2名 家計改善支援事業プラン 新規4名 終結2
8月31日	畑野行政サービスセンター	10名	自立相談支援事業プラン 新規8名 再プラン2名 終結5名 家計改善支援事業プラン 新規6名 終結2名 就労準備支援事業プラン 新規1名 他機関連携案件 3名
9月30日	畑野行政サービスセンター	12名	自立相談支援事業プラン 新規5名 再プラン1名 終結6名 家計改善支援事業プラン 新規2名 終結1名 就労準備支援事業プラン 新規2名 終結1名 他機関連携案件 1名
10月30日	畑野行政サービスセンター	13名	自立相談支援事業プラン 新規3名 終結3名 家計相談支援事業プラン 新規2名 他機関連携案件 2名

開催日	場 所	参加者数	内 容
11月30日	畑野行政サービスセンター	12名	自立相談支援事業プラン 新規2名 再プラン2名 終結3名 家計相談支援事業プラン 新規1名 再プラン2名 終結1名 就労準備支援事業プラン 終結1名 他機関連携案件 4名
12月25日	畑野行政サービスセンター	8名	自立相談支援事業プラン 新規1名 再プラン2名 終結6名 家計改善支援事業プラン 新規1名 再プラン1名 終結2名 就労準備支援事業プラン 終結2名 他機関連携案件 2名
1月22日	畑野行政サービスセンター	8名	自立相談支援事業プラン 新規3名 再プラン2名 終結2名 家計改善支援事業プラン 新規2名 終結2名 他機関連携案件 1名
2月26日	畑野行政サービスセンター	10名	自立相談支援事業プラン 新規6名 家計改善支援事業プラン 新規3名
3月26日	畑野行政サービスセンター	10名	自立相談支援事業プラン 新規1名 再プラン5名 終結1名 家計相談支援事業プラン 再プラン1名 終結3名
11月26日	畑野行政サービスセンター	5名	個別支援調整会議の開催 2世帯4名
11月27日	本人自宅	6名	
1月14日	畑野行政サービスセンター	6名	
2月24日	畑野行政サービスセンター	5名	
1月29日	畑野行政サービスセンター	12名	支援調整会議（就労支援連絡会）の開催 参集者：佐渡公共職業安定所 三条地域若者サポートステーション 佐渡サテライト 障がい者就業・生活支援センターあてび 佐渡市 子ども若者相談センター 佐渡市役所社会福祉課援護係 佐渡市 障がい者基幹相談支援センター

(ウ)．普及啓発、広報

開催日	内 容
6月10日	生活困窮者自立支援事業チラシ配布（全戸）
12月10日	生活困窮者自立支援事業チラシ配布（全戸）

イ．家計改善支援事業の実施

(ア)．家計改善支援事業プラン等の実績

	件数
家計再生プラン作成数	31件
生活福祉資金あっせん数	4件

ウ．就労準備支援事業の実施

(ア)．就労準備支援事業プラン等の実績

	件数
就労準備支援プログラム作成数	8件

4 安全で住みやすいまちづくりの推進

(1) 誰もが暮らしやすい基盤整備の充実

① 生活福祉資金の貸付支援

低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯及び失業により生計の維持が困難となった世帯を対象に、生活の安定と自立を目的として生活福祉資金を貸付けた。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業や失業等により生活資金でお悩みの世帯に対して緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付を実施した。

さらに、生活困窮者自立支援事業と連携し、複合的な課題に対応するために継続的な相談支援を行った。

地区	資金種類	新規相談件数	相談件数	申請件数	貸付決定件数	申請金額	貸付決定金額
両津	福祉費	3件	6件				
	緊急小口資金	5件	17件	—	—	—	—
	緊急小口資金(特例貸付)	27件	91件	15件	15件	2,100,000円	2,100,000円
	総合支援資金(特例貸付)	3件	25件	1件	1件	340,000円	340,000円
	教育支援資金	1件	23件	1件	1件	288,000円	288,000円
相川	緊急小口資金(特例貸付)	12件	37件	4件	4件	600,000円	600,000円
	総合支援資金(特例貸付)	2件	11件	—	—	—	—
佐和田	福祉費	2件	6件	—	—	—	—
	緊急小口資金	1件	2件	—	—	—	—
	緊急小口資金(特例貸付)	16件	58件	6件	6件	700,000円	700,000円
	総合支援資金(特例貸付)	2件	27件	2件	2件	599,000円	599,000円
	教育支援資金	2件	5件				
金井	福祉費	3件	8件	—	—	—	—
	緊急小口資金	1件	6件				
	緊急小口資金(特例貸付)	11件	39件	5件	5件	600,000円	600,000円
	総合支援資金(特例貸付)	1件	3件				
	教育支援資金	2件	11件				
畑野	緊急小口資金(特例貸付)	2件	3件	1件	1件	100,000円	100,000円
新穂	緊急小口資金	2件	15件	1件	1件	67,000円	67,000円
	緊急小口資金(特例貸付)	5件	23件	2件	2件	300,000円	300,000円
	総合支援資金(特例貸付)	1件	1件				
	福祉費	1件	2件	—	—	—	—
真野	福祉費	1件	3件	—	—	—	—
	緊急小口資金	4件	5件	—	—	—	—
	緊急小口資金(特例貸付)	3件	4件	2件	2件	200,000円	200,000円
	総合支援資金	1件	5件				
小木	緊急小口資金	1件	12件	1件	1件	48,000円	48,000円
	緊急小口資金(特例貸付)	3件	22件	2件	2件	200,000円	200,000円
羽茂	緊急小口資金(特例貸付)	1件	1件	—	—	—	—
赤泊	福祉費	2件	9件	—	—	—	—
合計		123件	478件	43件	43件	6,142,000円	6,142,000円

② 車椅子貸与事業（会費事業 28,549 円）

病气やけが等により一時的に車椅子が必要な方を対象に貸与した。

地 区	利用件数	保有台数
両 津	23件	3台
相 川	5件	5台
佐和田	8件	7台
金 井	4件	3台
畑 野	5件	3台
真 野	2件	3台
小 木	32件	3台
羽 茂	0件	2台
赤 泊	0件	2台
合 計	79件	31台

③ 歳末たすけあい事業の実施（共同募金配分金事業 3,801,972 円）

市民から寄せられた歳末たすけあい募金を財源に、障子張替え、しめ縄飾り・そばセットや歳末たすけあい弁当の配付、出張理容など、安心して新たな年を迎えていただけるよう、各種サービスの提供を行った。民生委員・児童委員や関係機関の協力を得て、対象者への周知等を行った。

地 区	利用世帯数	事業内容	対象者
両 津	693世帯	<ul style="list-style-type: none"> ・障子張替え ・出張理容サービス ・しめ縄飾り、そばセット配付 ・歳末たすけあい弁当配付 	80歳以上一人暮らし高齢者、 80歳以上高齢者のみ世帯、 80歳以上高齢者と介助を要する同居親族のみ世帯、 療育手帳A,B所持者、 身体障害者手帳「上下肢不自由1級」所持者、 視覚障がい者1種（1～4級）所持者、 聴覚障がい者1種（2～3級）所持者、 精神障害者保健福祉手帳所持者、 介護度「4、5」の認定者
相 川	388世帯		
佐和田	342世帯		
金 井	243世帯		
新 穂	167世帯		
畑 野	212世帯		
真 野	180世帯		
小 木	105世帯		
羽 茂	95世帯		
赤 泊	85世帯		
合 計	2,510世帯		

④ 給食サービスの実施（共同募金配分金事業 2,594,619 円）

調理や配達などにボランティア団体や民生委員・児童委員、地域住民が協力し、75歳以上一人暮らし高齢者および80歳以上高齢者のみ世帯にお弁当等を届けるとともに実態把握やニーズ把握を行った。

地 区	実施回数	延利用者数	対象者
両 津	1回	897名	75歳以上一人暮らし高齢者 80歳以上高齢者のみ世帯
相 川	1回	469名	
佐和田	1回	421名	
金 井	1回	308名	
新 穂	1回	225名	
畑 野	1回	268名	
真 野	1回	229名	
小 木	1回	145名	
羽 茂	1回	136名	
赤 泊	1回	105名	
合 計	10回	2,782名	

⑤ 共同募金事業の協力

佐渡市内の地域福祉事業に活用される共同募金については、目標額15,939,000円に対して87.51%の達成率、前年度より291,886円(△2.0%)の減額となった。

地 区	【戸別】 件数 実績額	【法人】 件数 実績額	【学校】 件数 実績額	【職域】 件数 実績額	【その他】 件数 実績額	【歳末たすけ あい募金】 件数 実績額	【合計】 件数 実績額
本 所	0 0	0 0	1 1,799	1 10,000	29 196,206	0 0	31 208,005
両 津	3,289 1,277,232	230 786,100	13 47,256	34 44,541	17 101,273	3,510 1,088,614	7,093 3,345,016
相 川	1,716 841,267	105 293,000	11 38,178	19 38,752	8 13,149	1,689 392,899	3,548 1,617,245
佐和田	2,065 1,009,760	160 344,934	10 47,626	14 20,379	11 24,494	2,064 533,868	4,324 1,981,061
金 井	1,448 660,030	119 241,384	5 20,735	14 101,145	3 24,628	1,567 386,320	3,156 1,434,242
新 穂	919 441,612	27 38,550	5 25,691	13 15,001	4 16,670	939 200,212	1,907 737,736
畑 野	1,268 630,980	60 142,300	5 19,215	20 25,801	11 14,791	1,327 330,120	2,691 1,163,207
真 野	1,392 682,534	21 56,000	4 10,537	7 14,164	14 12,108	1,331 274,214	2,769 1,049,557
小 木	996 483,275	79 132,450	2 8,783	3 3,250	6 13,260	927 216,525	2,013 857,543
羽 茂	926 461,720	59 206,800	4 13,414	7 20,160	10 22,768	922 259,680	1,928 984,542
赤 泊	670 350,280	19 74,000	3 11,637	7 11,159	4 4,422	568 119,520	1,271 571,018
合 計	14,689 6,838,690	879 2,315,518	63 244,871	139 304,352	117 443,769	14,844 3,801,972	30,731 13,949,172

⑥ 戦没者慰霊祭の実施（補助事業 121,370 円）

地 区	開催日	場 所	参加者数	遺族 参列者数	備 考
新 穂	8月15日	日吉神社	24名	23名	慰霊祭実行委員会が開催 神式
真 野	11月1日	昭忠碑	2名	2名	遺族代表者2名が参拝
合 計			26名	25名	

⑦ 佐渡市福祉団体活動支援事業業務（受託事業）

	老人クラブ連合会 (10 団体)	身体障がい者福祉協議会 (6 団体)	佐渡市手をつなぐ育成会 (6 団体)
事業企画・実施に関する事項	263件	112件	26件
総会定例会等の会議開催に関する事項	121件	47件	25件
書類等の作成指導等に関する事項	396件	60件	80件
事務に関する事項	1,731件	564件	192件
合 計	2,511件	783件	323件

ア. 佐渡市老人クラブ連合会の事務・事業協力

(ア) 高齢者運動会等への協力

地区	事業名	開催日	場所	参加者数	備考
全体	リーダー研修会	7月29日	金井コミュニティセンター	55名	(取りまとめ後、新型コロナウイルス感染症対策のため中止)
	ゲートボール大会	10月13日	金井温泉体育館	84名	
	第1回佐渡市老連健康推進事業 「家庭でもできる健康体操」	11月24日 (午後)	八幡館	43名	
		11月25日 (午前)	小木あゆす会館	40名	
	第2回佐渡市労連健康推進事業 「お口の健康について」	3月19日	Ryokan 浦島	28名	
相川	ゲートボール大会	<u>9月15日</u>	<u>相川ゲートボールコート</u>	<u>16名</u>	
	<u>「新しい生活様式」パンフレット送付事業</u>	<u>2月10日</u>	<u>相川地区内</u>	<u>576名</u>	
佐和田	ノルディックウォークで健康作り	11月25日	サンテラ佐渡スーパーアリーナ	13名	
	ハンドメイドを楽しもう	12月10日	佐和田行政サービスセンター	11名	
		12月17日	佐渡中央会館	10名	
	友愛訪問 ”	8月17日 ～8月21日 12月14日 ～12月18日	佐和田地区	12名 15名	
	<u>「新しい生活様式」パンフレット送付事業</u>	<u>1月5日</u>	佐和田 <u>地区内</u>	<u>59名</u>	
会員交流会	2月15日	サンテラ佐渡スーパーアリーナ	19名		
金井	友愛訪問	8月26日 ～29日 12月21日 ～24日	金井 <u>地区内</u>	134名	
		10月31日	金井 <u>地区内</u>	4名	
	<u>「新しい生活様式」パンフレット送付事業</u>	<u>2月12日</u>	金井 <u>地区内</u>	<u>197名</u>	
新穂	新穂地区老人クラブ連合会ゲートボール大会	8月27日	金井温泉体育館	27名	
		11月20日	”	26名	
	健康教室ノルディックウォーク	11月26日	トキのむら元気館	21名	
	新穂地区老人クラブ連合会ニューススポーツ大会	11月6日	トキのむら元気館	66名	
1月28日		”	64名		

地区	事業名	開催日	場所	参加者数	備考
	健康教室	2月15日	トキのむら元気館	33名	
羽茂	羽茂地区長生会連合会 長杯ゲートボール大会	8月8日	B&Gゲートボール場	19名	
赤泊	赤泊地区ゲートボール 大会	8月5日	赤泊小学校ゲートボールコ ート	20名	
合計				1,592名	

(イ) 高齢者囲碁・将棋大会への協力

地区	開催日	場所	参加者数	備考
両津	中止			

(ウ) 高齢者福祉大会への協力

地区	開催日	場所	参加者数	備考
両津	10月28日	両津福祉センターしゃくなげ	20名	

⑧ 佐渡市身体障がい者福祉協議会の事務・事業協力

障がい者の社会参加、健康保持及び交流を目的に実施される運動会等の開催にあたり協力支援を行った。

開催日	場所	参加者数	備考
3月1日	金井コミュニティセンター	26名	第13回佐渡市身体障がい者福祉協議会研修会
9月29日	トキのむら元気館	16名	ポッチャを楽しむ会
11月4日	愛らんど相川、きらりうむ佐渡	4名	役員島内研修

⑨ 佐渡市手をつなぐ育成会の事務・事業協力

開催日	場所	参加者数	備考
12月中	市内全域	111名	友愛訪問事業

⑩ 地区文化祭の実施協力（会費事業 11,400円）

地区	開催日	場所	参加者数	備考
赤泊	10月24日 ～25日	赤泊総合文化会館	236名	ぴんしゃん教室・いきいきサロン参加者・デイサービスやすらぎ利用者の作品展、デイサービスセンターやすらぎ・デイ体験の紹介

(2) 生活交通の確保と買い物支援

① 生活支援ボランティア派遣事業(ごむしんネット)の実施（補助事業・会費事業 672,122円）

高齢者や障がい者等日常生活での心配ごとや困りごとに対応するため生活支援ボランティアを派遣した。新型コロナウイルス感染症の影響により派遣回数、利用実人数が増加した。

地区	派遣回数	利用実人数	ボランティア数	主な内容
両津	391回	25名	23名	買い物、掃除、ゴミ出し、雪かき、話し相手
相川	448回	13名	13名	ゴミ出し、調理、買い物、話し相手、掃除
佐和田	412回	13名	11名	ゴミ出し、買い物、話し相手、清掃、調理
金井	286回	11名	7名	ゴミ出し、話し相手
新穂	68回	5名	5名	ゴミ出し、古紙回収、買い物

畑野	48回	5名	4名	古紙回収、ゴミ出し
真野	26回	2名	2名	掃除、買い物、ゴミ出し
小木	78回	4名	5名	郵便文書の確認、話し相手、ゴミ出し、買い物、掃除
羽茂	8回	2名	2名	レシートと出納帳の確認、買い物
赤泊	128回	2名	5名	弁当配達、灯油の補給
合計	1,893回	82名	77名	

② 移送サービス事業の実施（会費事業 1,363,526円）

公共交通機関を利用することが困難な高齢者等に対し、運転ボランティアの協力により福祉車両による病院への通院や福祉施設への入退所時の送迎等を行った。

地区	実施回数	利用実人数	ボランティア数 (実働)	備考
両津	55回	7名	6名	病院受診
相川	27回	3名	6名	病院受診・入退院
佐和田	37回	4名	5名	病院受診・施設入退所
金井	5回	1名	3名	病院受診
新穂	16回	3名	2名	病院受診・施設入退所
畑野	43回	4名	5名	病院受診・施設入退所
真野	20回	2名	4名	病院受診・施設入退所
小木	3回	1名	0名	病院受診
羽茂	0回	0名	4名	病院受診
赤泊	3回	1名	0名	病院受診
合計	209回	26名	35名	

(3) 自治会活動等への支援

① ボランティア人材バンク一覧の発行

市民に広く情報提供するため、社協だより、ホームページ及び佐渡テレビ等を通じてボランティア情報を発信した。また、ボランティア人材バンク（きらっとボランちゃ情報ブック）の更新を行った。

(4) 地域の防災・防犯体制づくり

① 災害救援体制の整備（補助事業・共同募金配分金事業 1,004,137円）

災害ボランティア活動や被災者支援活動を効率的、効果的に行うことを目的に、佐渡青年会議所と災害時相互協力協定を更新した。

ア. 災害ボランティア講座の開催

	開催日	参加者数	場所	内容
1	8月1日 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)		金井コミュニティセンター	○地域出張型災害ボランティア講座 ・講義「災害ボランティア活動と地域の連携」 講師：NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏
2	8月2日 (新型コロナウイルス感染症対策のため中止)		佐渡市防災センター	・講義「地域で想定される災害と地域防災マップ」 講師：佐渡市防災管財課 課長補佐 伊藤 修 氏 ・演習「災害シミュレーション」 講師：NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏

イ. 佐渡災害ボランティアネットワーク情報交換会の開催

開催日	参加者数	場 所	内 容
2月10日	関係機関・団体15名 佐渡市社会福祉協議会9名	浦島 南の館	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「ZOOMの活用方法」 「佐渡災害ボランティアネットワークを活かした災害ボランティアセンターの構築と災害活動支援」 講師：公益社団法人中越防災安全推進機構 地域防災力センターマネージャー 河内 毅 氏 ・情報交換

ウ. 佐渡市総合防災訓練への参加

開催日	参加者数	場 所	内 容
10月18日	職員49名 実習生4名	赤泊文化会館	<ul style="list-style-type: none"> ・説明「新型コロナウイルス感染拡大防止下における佐渡市災害ボランティアセンターの設置・運営に関するガイドラインについて」 ・講義「コロナ禍における災害ボランティアセンターの設置・運営」 講師：NPO法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏 ・演習「災害ボランティアセンターの運営」 ① グループワーク・準備 ② with コロナ対策 シミュレーション
11月8日		両津地区（新型コロナウイルス感染症対策のため中止）	<ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティアセンター設置・運営訓練 ・他団体（JCI、あいびすアマチュア無線クラブ）との連携訓練

エ. 佐渡青年会議所との災害時相互協力協定の更新・情報交換会

開催日	参加者数	場 所	内 容
12月14日	佐渡青年会議所2名 佐渡市社会福祉協議会4名	畑野行政サービス センター	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の活動振り返りについて ・災害時相互協力協定内容確認、更新について

5 介護サービス事業の経営強化と発展

41ページ以降参照

6 福祉センター等の有効活用

(1) 老人福祉センターの経営

高齢者の健康増進、教養の向上等を総合的に供与することを目的として新型コロナウイルス感染症予防対策をとりながら運営を行ったが、イベントの減少により利用者数が大幅に減少した。

施設名	2年度利用数	元年度利用数	備考
真野老人福祉センター寿楽荘	251名	1,143名	

(2) 福祉センター等の経営

福祉事業を総合的に行う拠点とし、福祉活動の高揚を図ることを目的として運営を行った。

両津福祉センターしゃくなげについては、新型コロナウイルス感染症予防対策として、閉館期間が生じたことで利用者数が半減した。

また、小木福祉保健センターつくしについては、小木診療所への貸与により利用者なしとなった。

施設名	2年度利用者数	元年度利用者数	備考
両津福祉センターしゃくなげ	4,146名	8,368名	
福祉センターあいかわ	217名	202名	
小木福祉保健センターつくし	0名	905名	
赤泊福祉保健センターやすらぎ	1,217名	1,580名	

(3) 高齢者住宅の経営

高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう、入浴時の見守りや緊急時の対応について相談員及び宿直員を配置して親切丁寧な対応を心がけて運営を行った。

11月に併設するデイサービスにおいて火災が発生したが、全員無事避難した。避難場所として待鶴荘に受け入れていただいた。

夫婦部屋は昨年度から変更なく満室。単身部屋については令和3年3月に1名が退居し、1室が空きとなっている。

施設名	実利用者数	入居状況
畑野高齢者住宅やわらぎの里	11名	夫婦部屋：2室4人 単身部屋：7室7人、空き1室

(4) 屋内ゲートボール場すばーく両津の経営

高齢者等の健康と生きがい・仲間づくりを目的に運営を行った。

施設名	2年度利用者数	利用回数	元年度利用者数	利用回数	備考
屋内ゲートボール場すばーく両津	2,687名	290回	2,862名	297回	

7 法人運営機能の充実・強化

(1) 理事会の開催

開催日		出席 役員	場 所	決 議 事 項
	月 日			
1	5月27日	13名	畑野行政サービスセンター	1 令和元年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業報告の承認について 2 令和元年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会決算の承認について 3 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選定について 4 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会監事候補者の選任について 5 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会令和2年度定時評議員会の開催について
2	9月16日	14名	畑野行政サービスセンター	1 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規程の一部を改正する規程について 2 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部を改正する規程について 3 両津デイサービスセンターしゃくなげ運営規程の一部を改正する規程について 4 令和2年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第1次補正予算について 5 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について 6 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会苦情解決第三者委員の選考について 7 新潟県最低賃金額改定に伴う臨時職員等の賃金の一部改正について 8 令和2年度第2回評議員会の開催について
3	11月26日	15名	書面決議	1 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会の基本財産（土地）の取得について
4	3月4日	15名	畑野行政サービスセンター	1 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会定款の一部を変更する定款について 2 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会職員就業規程等の一部を改正する規程について 3 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会公印規程の一部を改正する規程について 4 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程について 5 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会庁用自動車の管理及び使用規程の一部を改正する規程について 6 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事務組織規程の一部を改正する規程について 7 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会老人福祉センター運営規程等の一部を改正する規程について

開催日		出席 役員	場 所	決 議 事 項
	月 日			
				8 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会高齢者住宅運営規程の一部を改正する規程について 9 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規程の一部を改正する規程について 10 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程について 11 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会給与規程の一部を改正する規程について 12 小木短期入所施設つくし運営規程の一部を改正する規程について 13 社協ケアプランセンターはまなす運営規程を廃止する規程について 14 佐渡市ボランティアセンター等設置要綱の一部を改正する要綱について 15 令和2年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第2次補正予算について 16 令和3年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業計画について 17 令和3年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会資金収支予算について 18 令和3年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会資金運用計画について 19 令和2年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第3回評議員会の開催について 20 令和3年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会役員等賠償責任保険の加入及びこれに伴う法人の保険料負担について

(2) 評議員会の開催

開催日		出 席 評議員	場 所	決 議 事 項
	月 日			
1	6月19日	14名	畑野行政サービスセンター	1 令和元年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業報告の承認について 2 令和元年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会決算の承認について 3 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会監事の選任について
2	10月1日	18名	畑野行政サービスセンター	1 令和2年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第1次補正予算について
3	3月18日	15名	畑野行政サービスセンター	1 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会定款の一部を変更する定款について 2 令和2年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会第2次補正予算について 3 令和3年度佐渡市社会福祉協議会事業計画について 4 令和3年度佐渡市社会福祉協議会資金収支予算について

(3) 監事会の開催

開催日		出席 監事	場 所	決 議 事 項
	月 日			
1	5月18日	1名	畑野行政サービスセンター	1 令和元年度事業監査 2 令和元年度決算監査
2	12月3日 12月4日	2名	畑野行政サービスセンター	1 通所介護事業所に対する実地指導指摘事項について 2 通所介護事業所点検指摘事項の改善状況について

(4) 委員会の開催

法人経営の安定、地域福祉事業の推進及び介護サービスの経営等を検討することを目的として、各委員会を開催し意見をいただいた。

開催日		出席 委員	場 所	委員会
	月 日			
1	2月8日	6名	畑野行政サービスセンター	介護サービス委員会
2	2月9日	5名	畑野行政サービスセンター	法人運営委員会
3	2月9日	5名	畑野行政サービスセンター	地域福祉委員会

(5) 経営会議

開催日		決 議 事 項
	月 日	
1	4月21日	1 事業所事業執行状況について 2 佐渡市社会福祉大会およびボランティアフェスティバルについて 3 給与規程に関する運用方針（案）の一部改正について 4 令和2年度の部員構成について
2	5月12日	1 令和元年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会事業報告について 2 令和元年度社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会決算について
3	5月20日	1 事業所事業執行状況について 2 第1回理事会提案事項について
4	6月23日	1 社協改革方針について 2 事業所事業執行状況について 3 畑野高齢者住宅やわらぎの里の今後について
5	7月21日	1 事業所事業執行状況について 2 両津福祉センターしゃくなげ隣接地の受贈について
6	8月24日	1 事業所事業執行状況について 2 松ヶ崎デイサービスセンターまつさきの里経営改善について 3 新潟県最低賃金改定に伴う臨時職員賃金の改正について 4 新潟県民福祉大会への参加について 5 令和2年度県外講師による研修会の実施について 6 会費収納方法について
7	9月3日	1 令和2年度第1次補正予算について 2 令和2年度第2回理事会提案事項について
8	9月23日	1 事業所事業執行状況について
9	10月23日	1 事業所事業執行状況について
10	11月24日	1 事業所事業執行状況について 2 今後の日程について
11	12月22日	1 事業所事業執行状況について 2 令和3年度事業計画策定方針について 3 令和3年度当初予算編成方針について

開催日		決議事項
	月 日	
12	1月22日	1 事業所事業執行状況について 2 役員等改選に伴う選出区分について 3 定款・諸規程等一部改正の概要について 4 令和3年度研修計画（案）について
13	2月22日	1 事業所事業執行状況について 2 令和2年度第2次補正予算について 3 令和3年度事業計画について 4 令和3年度当初予算について 5 理事会提案事項について
14	3月23日	1 事業所事業執行状況について

(6) 支所長会議

開催日		決議事項
	月 日	
1	1月4日	1 会長指示事項について

(7) 役員研修の実施

(開催なし)

(8) 会員組織拡充の推進

① 一般会員・賛助会員の状況

社協は地域の皆様のご理解とご賛同を得ながら各種事業に取り組んでいる。加入促進には、ご支援をいただきながら努めてきたが、前年度に比べ一般会員で449世帯の減少、賛助会員で60名の減少となった。

地区	一般会員数	賛助会員数	備考
両津	3,279世帯	104名	個人104名
相川	1,764世帯	41名	個人41名
佐和田	2,151世帯	64名	個人62名、団体2（佐和田地区単位老人クラブ2クラブ）
金井	1,423世帯	36名	個人29名、団体6（金井地区老連単位クラブ6クラブ）、事業所1社
新穂	918世帯	46名	個人46名
畑野	1,265世帯	48名	個人48名
真野	1,381世帯	41名	個人41名
小木	951世帯	41名	個人41名
羽茂	896世帯	33名	個人33名
赤泊	667世帯	31名	個人31名
合計	14,695世帯	485名	

(9) 苦情解決の適切な対応

四半期ごとに苦情内容を第三者委員に報告し、情報共有を行うとともに対応について助言を求め、サービスの向上に繋げた。

① 苦情の件数等

分類	件数	内 容	対 応
契約の締結・履行・解除	1 件	担当ケアマネの頻回な交代	利用者への説明の徹底
処遇の内容	11 件	入浴時の衣服の交換、連絡帳の記載内容、利用日の誤り、訪問時刻の遅延、送迎時の介助方法等	業務の流れの確認・見直し、ミーティングでの徹底、利用者への連絡・説明の徹底、利用者への配慮
職員の言動	7 件	職員の名札着用、職員の言葉使い、職員の行動等	ミーティングでの指導、研修の実施
その他	16 件	公用車の運転マナー、送迎時の運転、利用料金、共同募金、社協だよりの綴じ方向等	職員への周知徹底、業務手順の確認・見直し
計	35 件		

(10) 人材育成の推進

① 職員研修の実施

開催日	出席者	場 所	内 容
4月1日 4月2日	3名	社協ヘルパーステーションまごころ	新任訪問介護員研修（社協ヘルパーステーションまごころ） 「訪問介護員の心得」
4～6月	3名	畑野行政サービスセンター、他	新任職員研修（高卒対象）
6月12日	16名	社協ヘルパーステーションまごころ	サービス提供責任者研修（社協ヘルパーステーションまごころ） 「老計第10号を理解し、迷いを解決する」
6月12日	20名	金井デイサービスセンターしゃくなげの里	生活相談員研修（通所介護部会）
7月15日 7月23日 7月27日	5名 9名 4名	社協ヘルパーステーションまごころ及び各出張所	新任訪問介護員研修（社協ヘルパーステーションまごころ） 「基本的な記録の書き方について」
7月16日	9名	トキのむら元気館	調理員研修（介護保険課） 調理実習・再加工調理について
9月9日	7名	畑野母子健康センター	新任訪問介護員研修（社協ヘルパーステーションまごころ） 「排泄介護技術と最新のおむつに関すること」 講師（株）リブドゥコーポレーション 渡部 勇斗 氏、他
10月19日	34名	畑野農村環境改善センター	苦情解決研修会 講師 株式会社ツクイスタッフ ソリューション事業部 教育研修担当 山郷政史 氏
11月12日	11名	畑野行政サービスセンター	調理員研修（介護保険課） 「給食施設における衛生管理について」 講師 佐渡地域振興局 生活衛生課
11月18日	34名	畑野農村環境改善センター	ペップトーク研修会 講師 日本ペップトーク普及協会 認定ファシリテーター 菅野昭子 氏

開催日	出席者	場 所	内 容
11月24日	16名	畑野行政サービスセンター	新任職員研修会
12月13日 1月29日 2月5日 2月12日 2月19日 2月26日	1名 1名 1名 1名 1名 1名	金井デイ 金井デイ 小木デイつくし 両津デイしゃくなげ 両津デイしゃくなげ 小木デイつくし	交流研修（通所介護部会）
12月16日	35名	畑野農村環境改善センター	コンプライアンス研修会 講師 医療法人健明会 事務長 青見健志 氏
12月26日	12名	社協ヘルパーステーションまごころ	スキルアップ研修（社協ヘルパーステーションまごころ） 「コミュニケーションの基本 ～意欲を引き出すコミュニケーションの工夫～」
1月21日	10名	金井デイサービスセンターしゃくなげの里	介護職員研修（通所介護部会） 「音健協オンラインセミナー」 講師 ごぼう先生（梁瀬 博 氏）
1月21日 3月15日	61名 78名	畑野農村環境改善センター	メンタルヘルス研修会 講師 真野みずほ病院 公認心理士 梅川春樹 氏
1月22日	13名	真野老人福祉センター寿楽荘	認知症ケア研修会（居宅介護支援部会） 「認知症の理解～若年性認知症について～」 講師 グループホームまの 所長 逸見美津枝
1月23日	24名	畑野母子健康センター	スキルアップ研修（社協ヘルパーステーションまごころ） 「見えない援助が見えてくる ～ひもときシートを活用してみよう～」
2月19日	11名	福祉センターしゃくなげ	腰痛予防研修（通所介護部会） 講師 アビリティーズケアネット（株） 大竹裕之 氏
3月4日	12名	新穂デイサービスセンター	看護師研修会（通所介護部会） 「感染予防マニュアルの見直しについて」
3月4日 ～26日	244名	各支所・事業所等	安全運転講習会 ・交通安全DVD鑑賞 ・社協の事故発生状況について ・事故発生時の対応及び事故報告の記載について
3月25日	17名	畑野行政サービスセンター	地域福祉推進研修会（地域福祉部会） 「地域共生社会実現に向けた政策動向を踏まえたこれからの地域づくり」 講師 同志社大学 社会学部 永田 祐 氏

上記のほか、支所や事業所単位でも研修を行い、人材育成とスキルアップに努めた。

（11）人事評価制度の取り組み

上期下期に分けて、係長職以上の職員に対して人事評価を実施した。

目標管理評価に係る面談を実施し、業務目標の共有、課題の把握に努めた。

8 その他の取り組み

(1) 介護保険外訪問介護事業の実施

訪問介護サービスが必要な方が介護保険を利用できない場合に、必要に応じてサービスを提供し、住み慣れた地域で生活ができるよう独自事業として対応した。

事業所	実施回数	実利用者数	備考
社協ヘルパーステーションまごころ	11回	2名	

II 介護保険事業、障がい福祉サービス事業報告

(1) 訪問介護事業所の経営

① 運営の概況

事業所統合の目的であった、利用者ニーズに応じた人員配置を行うことで、ヘルパーの減員を補うことができた。

障がいサービスから介護保険サービスへの移行、身体介護サービスから自立に向けたサービスへ移行する利用者が増え、年間延べサービス提供回数は増加したものの提供時間が減少した。

② 運営状況

ア. 社協ヘルパーステーションまごころ ※ () 内は前年数値／前年比 以下同様

・実利用者数	559名	(814名	／	△31.3%)
[内介護分]	378名	(579名	／	△34.7%)
[内総合事業分]	101名	(134名	／	△24.6%)
[内障がい分]	79名	(101名	／	△21.8%)
・年間延サービス提供時間／回数					
	71,566時間	(73,839時間	／	△3.1%)
	102,963回	(97,807回	／	5.3%)
[内介護分]	61,158時間	(55,447時間	／	10.3%)
	91,418回	(78,559回	／	16.4%)
[内総合事業分]	7,212時間	(7,037時間	／	2.5%)
	7,324回	(7,129回	／	2.7%)
[内障がい分]	10,403時間	(11,355時間	／	△8.4%)
	11,540回	(12,119回	／	△4.8%)
・実ヘルパー数	108名	(111名	／	△2.7%)
・常勤換算ヘルパー数	79.0名	(79.7名	／	△0.9%)

(2) 訪問入浴介護事業所の経営

① 運営の概況

居宅介護支援事業所等への営業活動の結果、利用者が増加し、訪問入浴車を2台に増車したことで、実利用者数及び年間延サービス提供者数が、前年比8割増加した。

② 運営状況

ア. 社協訪問入浴介護事業所

・営業日数	359日	(360日)
・実利用者数	57名	(31名	／ 83.9%)
・年間延サービス提供者数	1,383名	(768名	／ 80.1%)

(3) 通所介護事業所の経営

① 運営の概況

両津デイサービスセンターたんぼぼの施設の老朽化と利用者の減少から、令和3年1月末をもって事業を休止した。また、畑野デイサービスセンターやわらぎの里で11月に火災が発生し、改修工事のため3月末まで事業を休止した。いずれも、法人内の事業所を中心に利用者の受入れ調整を行ったが、他法人に変更される利用者もあった。

事業休止による営業日数の減少と新型コロナウイルス感染症による利用控え等があり、実利用者数は増加したものの、年間延サービス提供者数が減少した。

② 運営状況(定員261名(3/3/31現在))

・延営業日数	2,928日	(3,126日)	
・実利用者数	1,065名	(1,027名 /	3.7%)
・年間延サービス提供者数	63,186名	(65,695名 /	△3.8%)
[内介護分]	52,460名	(57,750名 /	△9.2%)
[内予防・総合事業分]	6,666名	(6,830名 /	△2.4%)
[内障がい分]	1,082名	(1,063名 /	1.8%)
[内待鶴荘分]	2,978名	(2,781名 /	7.1%)
・運動機能向上加算 年間件数	30件	(41件 /	△26.8%)
実人数	7名	(11名 /	△36.4%)
・口腔機能向上加算 年間件数	78件	(0件 /	0.0%)
実人数	39名	(0名 /	0.0%)
・年間平均稼働率	79.7%	(80.4% /	△0.6ポイント)
・一日平均利用者数	198.7名	(201.9名 /	△1.6%)
[内介護分]	163.9名	(177.3名 /	△7.5%)
[内予防・総合事業分]	21.9名	(20.9名 /	5.0%)
[内障がい分]	3.3名	(6.3名 /	△47.3%)
[内待鶴荘分]	9.6名	(7.7名 /	24.7%)

ア. 両津デイサービスセンターしゃくなげ(定員30⇒令和2年12月から35名)

・営業日数	361日	(362日)	
・実利用者数	183名	(163名 /	12.3%)
・年間延サービス提供者数	8,422名	(8,279名 /	1.7%)
[内介護分]	6,894名	(6,925名 /	△0.4%)
[内総合事業分]	1,304名	(1,171名 /	11.4%)
[内障がい分]	224名	(183名 /	22.4%)
・運動機能向上加算 年間件数	0件	(0件 /	0.0%)
実人数	0名	(0名 /	0.0%)
・口腔機能向上加算 年間件数	0件	(0件 /	0.0%)
実人数	0名	(0名 /	0.0%)
・年間平均稼働率	73.9%	(76.2% /	△2.3ポイント)
・一日平均利用者数	23.3名	(22.9名 /	1.9%)
[内介護分]	19.1名	(19.1名 /	△0.2%)
[内総合事業分]	3.6名	(3.2名 /	11.3%)
[内障がい分]	0.6名	(0.5名 /	18.7%)

イ. 両津デイサービスセンターたんぼぼ（定員12名）※令和3年2月1日休止

・営業日数	214 日	(259 日)	
・実利用者数	31 名	(38 名 /	△18.4 %)
・年間延サービス提供者数	1,447 名	(2,207 名 /	△34.4 %)
	[内予防分]	0 名	(0 名 / 0.0 %)
・運動機能向上加算	年間件数	0 件	(0 件 / 0.0 %)
	実人数	0 名	(0 名 / 0.0 %)
・口腔機能向上加算	年間件数	0 件	(0 件 / 0.0 %)
	実人数	0 名	(0 名 / 0.0 %)
・年間平均稼働率	56.3 %	(71.0 % /	△14.7 ポイント)
・一日平均利用者数	6.8 名	(8.5 名 /	△20.2 %)
	[内予防分]	0.0 名	(0.0 名 / 0.0 %)

ウ. 両津デイサービスセンターいわゆり（定員22名⇒令和2年4月から定員18名 ※地域密着型通所介護に変更）

・営業日数	310 日	(310 日)	
・実利用者数	49 名	(55 名 /	△10.9 %)
・年間延サービス提供者数	4,532 名	(4,983 名 /	△9.1 %)
	[内介護分]	4,227 名	(4,538 名 / △6.9 %)
	[内総合事業分]	305 名	(445 名 / △31.5 %)
・運動機能向上加算	年間件数	30 件	(41 件 / △26.8 %)
	実人数	7 名	(11 名 / △36.4 %)
・口腔機能向上加算	年間件数	0 件	(0 件 / 0.0 %)
	実人数	0 名	(0 名 / 0.0 %)
・年間平均稼働率	81.2 %	(73.1 % /	8.1 ポイント)
・一日平均利用者数	14.6 人	(16.1 人 /	△9.2 %)
	[内介護分]	13.6 人	(14.6 人 / △7.1 %)
	[内総合事業分]	1.0 人	(1.4 人 / △30.3 %)

エ. 両津デイサービスセンターかんぞう（定員18名）

・営業日数	208 日	(207 日)	
・実利用者数	41 名	(48 名 /	△14.6 %)
・年間延サービス提供者数	2,763 名	(2,995 名 /	△7.7 %)
	[内介護分]	2,153 名	(2,556 名 / △15.8 %)
	[内総合事業分]	562 名	(387 名 / 45.2 %)
	[内障がい分]	48 名	(52 名 / △7.7 %)
・運動機能向上加算	年間件数	0 件	(0 件 / 0.0 %)
	実人数	0 名	(0 名 / 0.0 %)
・口腔機能向上加算	年間件数	0 件	(0 件 / 0.0 %)
	実人数	0 名	(0 名 / 0.0 %)
・年間平均稼働率	73.8 %	(80.4 % /	△6.6 ポイント)
・一日平均利用者数	13.3 名	(14.5 名 /	△8.3 %)
	[内介護分]	10.4 名	(12.3 名 / △15.8 %)
	[内総合事業分]	2.7 名	(1.9 名 / 44.4 %)
	[内障がい分]	0.2 名	(0.3 名 / △20.4 %)

オ. 金井デイサービスセンターしゃくなげの里 (定員34名⇒令和2年12月から51名)

・営業日数	360日	(360日)	
・実利用者数	173名	(149名 /	16.1%)
・年間延サービス提供者数	11,391名	(9,920名 /	14.8%)
[内介護分]	8,876名	(8,223名 /	7.9%)
[内総合事業分]	1,778名	(1,470名 /	21.0%)
[内障がい分]	261名	(227名 /	15.0%)
[内待鶴荘分]	476名	(0名 /	-%)
・運動機能向上加算 年間件数	0件	(0件 /	0.0%)
実人数	0名	(0名 /	0.0%)
・口腔機能向上加算 年間件数	78件	(0件 /	0.0%)
実人数	39名	(0名 /	0.0%)
・年間平均稼働率	81.5%	(81.0% /	0.5ポイント)
・一日平均利用者数	31.6名	(27.6名 /	14.5%)
[内介護分]	24.7名	(22.8名 /	8.1%)
[内総合事業分]	4.9名	(4.1名 /	20.0%)
[内障がい分]	0.7名	(1.5名 /	△54.1%)
[内待鶴荘分]	1.3名	(0.0名 /	-%)

カ. 新穂デイサービスセンター (定員29名⇒令和2年12月から36名)

・営業日数	361日	(362日)	
・実利用者数	169名	(127名 /	33.1%)
・年間延サービス提供者数	10,011名	(9,494名 /	5.4%)
[内介護分]	7,923名	(8,607名 /	△7.9%)
[内総合事業分]	352名	(796名 /	△55.8%)
[内障がい分]	164名	(91名 /	80.2%)
[内待鶴荘分]	1,572名	(1,418名 /	10.9%)
・運動機能向上加算 年間件数	0件	(0件 /	0.0%)
実人数	0名	(0名 /	0.0%)
・口腔機能向上加算 年間件数	0件	(0件 /	0.0%)
実人数	0名	(0名 /	0.0%)
・年間平均稼働率	88.7%	(90.4% /	△1.7ポイント)
・一日平均利用者数	27.7名	(26.2名 /	5.6%)
[内介護分]	21.9名	(23.8名 /	△7.9%)
[内総合事業分]	1.0名	(2.2名 /	△54.5%)
[内障がい分]	0.5名	(0.7名 /	△30.2%)
[内待鶴荘分]	4.3名	(3.9名 /	9.8%)

キ. 畑野デイサービスセンターやわらぎの里（定員30名）※令和2年11月22日から令和3年3月31日まで休止

・営業日数	235 日	(362 日)	
・実利用者数	124 名	(137 名 /	△9.5 %)
・年間延サービス提供者数	6,258 名	(9,550 名 /	△34.5 %)
[内介護分]	4,617 名	(8,447 名 /	△45.3 %)
[内総合事業分]	711 名	(1,103 名 /	△35.5 %)
[内障がい分]	0 名	(0 名 /	0.0 %)
[内待鶴荘分]	930 名	(1,363 名 /	△31.8 %)
・運動機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・口腔機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・年間平均稼働率	88.8 %	(87.9 % /	0.9 ポイント)
・一日平均利用者数	26.6 名	(26.4 名 /	0.8 %)
[内介護分]	19.6 名	(23.3 名 /	△16.0 %)
[内総合事業分]	3.0 名	(3.0 名 /	△1.5 %)
[内障がい分]	0.0 名	(0.0 名 /	0.0 %)
[内待鶴荘分]	4.0 名	(3.8 名 /	0.0 %)

ク. 松ヶ崎デイサービスセンターまつさきの里（定員18名）

・営業日数	259 日	(258 日)	
・実利用者数	57 名	(57 名 /	0.0 %)
・年間延サービス提供者数	3,874 名	(3,652 名 /	6.1 %)
[内介護分]	3,167 名	(2,837 名 /	11.6 %)
[内総合事業分]	654 名	(626 名 /	4.5 %)
[内障がい分]	53 名	(189 名 /	△72.0 %)
・運動機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・口腔機能向上加算 年間件数	0 件	(0 件 /	0.0 %)
実人数	0 名	(0 名 /	0.0 %)
・年間平均稼働率	83.1 %	(78.6 % /	4.5 ポイント)
・一日平均利用者数	15.0 名	(14.2 名 /	5.6 %)
[内介護分]	12.2 名	(11.0 名 /	10.9 %)
[内総合事業分]	2.5 名	(2.4 名 /	3.0 %)
[内障がい分]	0.2 名	(0.7 名 /	△72.7 %)

ケ. 小木デイサービスセンターつくし (定員25名) ※令和元年10月から週6日営業

・営業日数	310日	(336日)	
・実利用者数	118名	(126名	△6.3%)
・年間延サービス提供者数	6,603名	(6,742名	△2.1%)
[内介護分]	5,994名	(6,145名	△2.5%)
[内総合事業分]	340名	(326名	4.3%)
[内障がい分]	269名	(271名	△0.7%)
・運動機能向上加算 年間件数	0件	(0件	0.0%)
実人数	0名	(0名	0.0%)
・口腔機能向上加算 年間件数	0件	(0件	0.0%)
実人数	0名	(0名	0.0%)
・年間平均稼働率	85.2%	(80.3%	4.9ポイント)
・一日平均利用者数	21.3名	(20.1名	6.0%)
[内介護分]	19.3名	(18.3名	5.5%)
[内総合事業分]	1.1名	(1.0名	13.4%)
[内障がい分]	0.9名	(0.8名	100.0%)

コ. 赤泊デイサービスセンターやすらぎ (定員30名)

・営業日数	310日	(310日)	
・実利用者数	120名	(127名	△5.5%)
・年間延サービス提供者数	7,885名	(7,873名	0.2%)
[内介護分]	7,162名	(7,265名	△1.4%)
[内総合事業分]	660名	(506名	30.4%)
[内障がい分]	63名	(102名	-%)
・運動機能向上加算 年間件数	0件	(0件	0.0%)
実人数	0名	(0名	0.0%)
・口腔機能向上加算 年間件数	0件	(0件	0.0%)
実人数	0名	(0名	0.0%)
・年間平均稼働率	84.8%	(84.7%	0.1ポイント)
・一日平均利用者数	25.4名	(25.4名	0.0%)
[内介護分]	23.1名	(23.4名	△1.3%)
[内総合事業分]	2.1名	(1.6名	31.3%)
[内障がい分]	0.2名	(0.3名	-%)

(4) 短期入所生活介護事業所の経営

① 運営の概況

入所・入院等によるキャンセルが多く、介護支援専門員と連携し空室削減に努めたが、実利用者数の減少もあり、年間延サービス提供者数が減少した。

② 運営状況

ア. 小木短期入所施設つくし（定員15名）

・営業日数	361 日	(362 日)	
・実利用者数	86 名	(91 名	／ △5.5 %)
・年間延サービス提供者数	6,205 名	(6,406 名	／ △3.1 %)
	[内予防分]		0 名	(25 名 ． △100.0 %)
・年間平均稼働率	114.6 %	(118.0 %	／ △3.4 ポイント)
・一日平均利用者数	17.2 名	(17.7 名	／ △2.9 %)
	[内予防分]		0.0 名	(0.0 名 ． 0.0 %)

(5) 居宅介護支援事業所の経営

① 運営の概況

令和2年8月に南地域の事業所を統合し特定事業所加算の上位を取得するとともに、介護支援専門員の減員もあり、利用者ニーズに応じた事業所間調整を実施したが、入院・入所、サービス調整を行ったもののサービス提供に至らないケースが多く、プラン請求件数が減少した。

また、新型コロナウイルス感染症予防と介護認定有効期間の拡大により、認定調査件数が減少した。

② 運営状況

・ケアマネ人数（常勤換算）	25.3 名	(29.3 名	／ △13.5 %)
・プラン請求件数	10,368 件	(12,705 件	／ △18.4 %)
・プラン請求件数（月一人当たり）	34.2 件	(36.2 件	／ △5.7 %)
・訪問調査件数	177 件	(332 件	／ △46.7 %)
・介護予防プラン受託件数	97 件	(137 件	／ △29.2 %)

ア. 社協ケアプランセンターしゃくなげ（両津）6人体制→令和元年8月から5人体制→令和2年4月から7人

・ケアマネ人数（常勤換算）	7.0 名	(5.3 名	／ 32.1 %)
・プラン請求件数	2,917 件	(2,402 件	／ 21.4 %)
・プラン請求件数（月一人当たり）	34.7 件	(37.7 件	／ △8.0 %)
・訪問調査件数	41 件	(70 件	／ △41.4 %)
・介護予防プラン受託件数	0 件	(0 件	／ 0.0 %)

イ. 社協ケアプランセンターかんぞう（両津）0.95人体制→令和元年10月から1人体制→令和2年4月から0.8人

・ケアマネ人数（常勤換算）	0.80 名	(0.95 名	／ △15.8 %)
・プラン請求件数	330 件	(465 件	／ △29.0 %)
・プラン請求件数（月一人当たり）	27.5 件	(40.8 件	／ △32.6 %)
・訪問調査件数	0 件	(3 件	／ △100.0 %)
・介護予防プラン受託件数	0 件	(0 件	／ 0.0 %)

ウ. 社協ケアプランセンター天領（相川）

・ケアマネ人数（常勤換算）	4.0 名	(4.0 名	／ 0.0 %)
・プラン請求件数	1,766 件	(1,758 件	／ 0.5 %)
・プラン請求件数（月一人当たり）	36.8 件	(36.6 件	／ 0.5 %)
・訪問調査件数	21 件	(22 件	／ △4.5 %)
・介護予防プラン受託件数	0 件	(0 件	／ 0.0 %)

エ. 社協ケアプランセンターなごみ（金井） 令和2年4月から6人→令和2年10月から7人

・ケアマネ人数（常勤換算）	6.5名	（	8.0名	／	△18.8%
・プラン請求件数	2,577件	（	3,206件	／	△19.6%
・プラン請求件数（月一人当たり）	30.6件	（	33.4件	／	△8.4%
・訪問調査件数	72件	（	119件	／	△39.5%
・介護予防プラン受託件数	74件	（	89件	／	△16.9%

オ. 社協ケアプランセンターきずな（真野）

・ケアマネ人数（常勤換算）	5.0名	（	5.0名	／	0.0%
・プラン請求件数	1,927件	（	2,178件	／	△11.5%
・プラン請求件数（月一人当たり）	32.1件	（	36.3件	／	△11.6%
・訪問調査件数	30件	（	58件	／	△48.3%
・介護予防プラン受託件数	12件	（	13件	／	△7.7%

カ. 社協ケアプランセンターつくし（小木） 3人体制 令和2年8月1日から休止

・ケアマネ人数（常勤換算）	1.0名	（	3.0名	／	△66.7%
・プラン請求件数	406件	（	1,345件	／	△69.8%
・プラン請求件数（月一人当たり）	33.8件	（	37.4件	／	△9.5%
・訪問調査件数	8件	（	31件	／	△74.2%
・介護予防プラン受託件数	0件	（	0件	／	0.0%

キ. 社協ケアプランセンターおもと（羽茂） 令和2年8月1日から5人体制で再開

・ケアマネ人数（常勤換算）	3.3名	（	0.0名	／	-%
・プラン請求件数	1,494件	（	0.0件	／	-%
・プラン請求件数（月一人当たり）	37.4件	（	0.0件	／	-%
・訪問調査件数	14件	（	0.0件	／	-%
・介護予防プラン受託件数	9件	（	0.0件	／	-%

ク. 社協ケアプランセンターやすらぎ（赤泊） 3人体制 令和2年8月1日から休止

・ケアマネ人数（常勤換算）	1.0名	（	3.0名	／	△66.7%
・プラン請求件数	445件	（	1,351件	／	△67.1%
・プラン請求件数（月一人当たり）	37.0件	（	37.5件	／	△1.4%
・訪問調査件数	5件	（	29件	／	△82.8%
・介護予防プラン受託件数	11件	（	35件	／	△68.6%

（6）認知症対応型共同生活介護施設の経営

① 運営の概況

新型コロナウイルス感染症対策として、面会制限を行ったことから、外部との交流の機会が減少した。空室削減に努め、年間平均稼働率及び1日平均利用者数は、ほぼ横ばいとなった。

② 運営状況

ア. グループホームまの（定員18名）[2ユニット]

・定員（2ユニット合計）	18名	（	18名	／	0.0%
・実利用者数	23名	（	21名	／	9.5%
・年間平均稼働率	98.8%	（	99.5%	／	△0.7ポイント
・1日平均利用者数	17.8名	（	17.9名	／	△0.6%